

Bank of the Ryukyus' Okinawan Economic Review

りゅうぎん調査

No.501
2011

7 月

経営トップ

株式会社 サン食品

An Entrepreneur

株式会社 ル・パティシエ・ジョーギ

RRI No.060

 琉球銀行

 りゅうぎん総合研究所

Okinawan Economic Review

2011.7 No.501

RRI No.060

※目次(CONTENTS)の各タイトルをクリックするとそのページにジャンプします。

CONTENTS

経営トップに聞く 株式会社サン食品 01

～沖縄そば生産量日本一の食品メーカー～

代表取締役社長 とひ けんいち 土肥 健一

An Entrepreneur 株式会社ル・パティシエ・ジョーギ 06

～「起業家訪問」「新都心ロール」は爆発的な人気を博し当社のブランド品～

オーナーパティシエ へんな じょうぎ 平安名 常儀

アジア便り 蘇州 08

数次ビザの発給開始

いまむら かずゆき
レポーター: 今村 和孝 (琉球銀行)

みずほコーポレート銀行(中国)有限公司蘇州支店営業2課にて研修中

りゅうぎんビジネスクラブ 10

～「りゅうぎんビジネスクラブ」入会のご案内～

～「人を惹きつける営業・接客マナーセミナー」を開催しました～

県内大型プロジェクトの動向17 12

沖縄県の景気動向(2011年5月) 15

～消費関連は底堅いものの、観光関連が弱く、建設関連も弱含んでいることから、
県内景気は後退しつつある～

経営情報 税務当局への相談・照会 27

～相談・照会には「タックスアンサー」「電話相談センターの電話相談」

「税務署の面接相談」「事前照会に対する文書回答制度」

「移転価格の算定に関する事前相談」があります～

提供 太陽A S Gグループ A S G税理士法人

学びバンク 28

・キジムナーフェスタ～170の舞台で国際文化交流～

琉球銀行コザ支店長 川上 康(かわかみ やすし)

・さいおんスクエア～国際通りの東側拠点に～

琉球銀行壺屋支店長 神山 仁(かみやま ひとし) 現(株)リウコム常務取締役

・与那原大綱曳～迫力満点の豊作祈願～

琉球銀行与那原支店長 金城 英治(きんじょう えいじ)

・もとぶ桜花商品券～町全域で利用が可能～

琉球銀行本部支店長 喜名 臣康(きな しんこう)

・北谷町「道の駅」地域ニーズ調査～「必要」8割大きな期待～

琉球銀行北谷支店長 富里 靖志(ふさと やすし)

経済日誌 2011年6月 31

県内の主要経済指標 32

県内の金融統計 34

トップに聞く

第58回 株式会社サン食品



土肥 健一 社長

(株)サン食品は1968年(昭和43年)1月設立、創業当初に販売したのは「日本そば」や「うどん」。その後、沖縄の消費者の嗜好や生活スタイルなどの情報を探り、独特の食感や風味を突き詰め、今や「沖縄そば」を主要製品とする会社として盛業中。2004年に製麺業界では日本初のISO9001-HACCPを導入するなど、徹底した品質・衛生管理のもと“おいしくて健康にいい”“おいしくて楽しめる”製品を提供し続けている。糸満市西崎町の(株)サン食品本社に土肥健一社長をお訪ねし、同社の設立経緯、現状と課題、将来ビジョン等についてお聞きした。

インタビュー:具志堅勇 レポート:大谷豊

沖縄そば生産量日本一の食品メーカー

会社概要

商号:株式会社サン食品
 所在:沖縄県糸満市西崎町4-13-6
 連絡先:098-940-8833
 設立年月:1968年(昭和43年)1月
 URL:<http://www.sun-foods.net/>
 常勤役員:代表取締役社長 土肥 健一
 取締役副社長 土肥 初子
 常務取締役 渡嘉敷 唯功
 監査役 宮平 武美
 資本金:18,910千円
 職員:130名
 事業内容:製麺、食品加工業

御社設立経緯等についてお聞かせください。

元々、私はそば屋を始めるつもりで沖縄に来た訳ではありません。郷里の熊本から武蔵野美術大学を卒業後、日本水工(株)に入社、タイのバンコックで食品加工の水質調査・施工をする技

術者でした。出張で香港に渡っていた際に「沖縄(当時は琉球でした)に行ってお水事情の調査・指導をしてこい」という命令を受け1967年にやってまいりました。

本土復帰に備え、日本の上水道法にあう飲料水を県民に提供する為、沖縄の水質等水事情を調べる必要があり、衛生局環境保険部の担当者と調査を行いました。沖縄の気候は高温・多湿で菌が繁殖し易く、醗酵もし易い環境で、水はカルシウムを多く含み、薬缶の口の周りにすぐ石灰が固まる状態でしたね。この時の調査・研究が後の麺作りに役立つのですが、当時は水質、水源地調査で衛生局の方と県内をあちこち見て回りました。

ある時、学校給食用の麺作りを手伝うよう依頼されまして、水質調査の分析結果等を踏まえた粉の配合を沖縄そば作りについても意見している内に「じゃ、お前自分で作ってみせたらいいよ」ということになり本格的な麺作りを始めることになりました。「若気の至り」というのが当

時は何にでも口を出してましたね。それで麺だけでなく何でも作ってやろうと「沖縄総合フードセンター」という総合食品製造会社の計画をたてましたが、結局、1968年製麺工場を建て「サン食品」を設立いたしました。



創業時の製麺工場

創業当初は日本そばやうどんを作って販売しました。沖縄そばも作ったのですが納得いくものが作れず、沖縄の人の嗜好等の情報を得て試行錯誤を繰り返し6年近く掛けてやっと出来上がりました。

そして生麺協同組合が設立された矢先に「そば粉を使ってないのに「沖縄そば」とはいかかなものか」という指摘を公正取引委員会から受けたのです。

元来、沖縄そばと日本そばとは成り立ちの歴史的背景が違うものなのですが、委員会を説得する為に当時バラバラで統一されていなかった沖縄そばの原料配合等を決める必要がありました。配合を統一することで品質が安定し沖縄そば自体の品格も向上すると先輩達を説得しましたが、随分怒られました。「沖縄そばの製法をばらした事になる」と。当時の原料配合は秘伝というか、言い伝え、職人の勘任せであったものを細かく定義しようとしたのですから無理も在りません。今では「沖縄そばを大事に守ってくれて有難う」と感謝の言葉を頂いています。

社名の由来は？



初めて沖縄に来たのは、大学時代の夏休みでした。当時は船で東京から3日掛かりましたね、船酔いでフラフラしながら降り立った時、今まで見たこともない焼け付くような太陽の日差しが燦燦と降り注ぐ様子がとても印象的でした。「沖縄の太陽に捕まった」と思う程でした、迷わずその時の第一印象から「サン食品」と命名しました。

各直売店等との連携は？

那覇空港と糸満市の物産センターにアンテナショップとして出店しています。創業時にも沖縄の人達の嗜好を知るためにそば屋を営業していました。(旧大越：現在の沖縄三越地下食品売り場内、「田」「華」直営めん食堂)ですから販売も直接販売体制をとり、お客様の反応を直に開発・生産に活かしております。



糸満市物産センター内アンテナショップ
「うまんちゅ亭」

主力製品の状況について教えてください。

主力はなんと言っても沖縄そばです。現在一日に約10万食生産しており、当社生産量の60%を占めています。市場は県内が80%で、シェアは43%を維持しております、県外へは直販店での販売が主で、その他は県の物産公社のわしたショップ等で販売、年々売上が増えてきています。



工場内の様子

当社は麺だけでなく出し汁や具材等も生産しセットで販売しております。そばだしの開発、販売を手掛けたのは当社が県内初でした。おいしい麺もおいしい汁と一緒になければ台無しになります。しかも、県外の人に沖縄の味を楽しんでもらうには全てをひっくるめて販売しなければ、単に珍しいそばだなどという印象で終りかねません。三枚肉や沖縄独自のかまぼこ、特産のねぎ、コーレーグスが揃ってはじめて沖縄そばといえるのです。

具材の三枚肉は脂分の少ない肉質にするため、豚の飼育期間に時間を掛けるよう養豚農家には特別に依頼しています。かまぼこは近くの糸満漁港からの新鮮な魚肉により加工・提供しています。島ねぎ、コーレーグス用の唐辛子も特産農家と提携、新鮮な材料で加工しております。

県外では沖縄そば試食会を開催し、脂っこいというイメージのある沖縄そばは出し汁、具材、薬味も含め健康食であることをアピールしています。今後は独特の島野菜もセットする事で、長寿食であるというイメージも確立したいと思っています。



御膳符そばセット

最近、県外でよく目にするのですが本来の沖縄そばからは逸脱した怪しげなものを伝統的な沖縄そばと称しているものが出現しており、残念です。当社ではそうした古来の趣を再現しようと「御膳符そば」を開発、販売しております。

2004年には国内の製麺業界では初めて衛生管理システムの国際基準HACCPと品質の国際規格であるISO9001を取得・導入しました。出し汁や具材用に食肉等を取り扱っておりますので当然なことと考えています。

海外のお客様からHACCPの認証の無い商品は通関できないという言葉から導入したわけですが、この厳しい基準で検査を受け始めて以来7年が経過しており、お客様からは信頼を得ていると自負しております。



国際衛生管理システム(HACCP)に基づく管理等の様子



社員教育等について特に留意している点は？

当社は食品加工会社であり社員の衛生面の管理は厳格に対処しています。社内禁煙はもとより、喫煙している社員には喫煙の弊害を事或る毎に周知し、自ら禁煙するよう指導、私宛に禁煙誓約書を提出させています。

最初に就いた会社は軍人が立ち上げたもので厳しい規律があり、当社設立時にもそれに習うような形で「管理職心得」を作成、今でも、「長」と名の付く管理職に手渡し教育しております。

県外に営業等で派遣する社員にはサン食品の看板ではなく沖縄の看板を背負っているという気概を持ってと言いつけています。製品を売る以前に自分を、沖縄を売込むよう方言の一つでも広めて来なさい、そうする事が仕事に繋がると教えています。

製品開発では、食の安全が絶対条件で、材料の吟味が重要、高くても価値あるもの、他所では作れないものを目指せ、思い切ってやれと社員の自主性を重んじてます。こうするとやりがいも生まれて来るんですよ。やりがいがある仕事に結びついていきます。

社会貢献活動等については如何でしょう？

古来からの沖縄そばの良さや、歴史を知ることによって沖縄の食文化を一人でも多くの人に学んでもらおうと手作りそばの教室「サンサンキッチン」を2007年に始めました。受講していただいた方は延べ3,800名を超えました。



手作りそば教室の様子

ある時、受講に来ていた小学生にいたずら坊主がいて、講師の私は思わず麵棒でゲンコを見舞わせたこともありましたが、自分で作ったそばはおいしそうに食べて帰りましたよ。

同時に社員教育の一環として、改めて手作りの良さ、難しさを体験する場として積極的に参加させています。この教室がきっかけで手作りの風合いの出せる製麺機械の開発にも役立っています。

それと大事なのは、そばの生産・販売だけでなく関連している生産農家等の育成ですね。開業当初、買取実績のない我社が農家の信頼を得るのは難しく、安定した生産・納品を目指し畑作りまで手伝いましたよ。そうすることでこちらの必要とする量、品種の確保が容易になります。お互いに恩恵を与えられる関係、連携プレーが大切だと考えています。

経営理念等についてお聞かせください。

当社の経営理念はつぎのとおり掲げ、取り組んでおります。

- 1.サン食品は業界のトップであること。
大企業たらんより中企業でも優秀な会社たること
- 2.国家社会に、国民の安全と向上に寄与し、利益を上げ、納税義務を十分に果たすこと。
- 3.会社の利益と社員の利益が一致する経営を行うこと。
- 4.誇れる会社であること。
社員の高収入・高福祉・会社資本の蓄積による安全策、株主に高配当を行い、得意先および消費者に利益還元を行い、全社員の能力発揮120%が出来る場をつくる。
- 5.創業精神たる開拓者魂を持ち続け「やれば出来る」で、何事も活力のある会社を作ること。
- 6.信賞必罰の精神(基本)は、人を愛し全てを愛し、

敵には敢然として戦う。自然に逆らわず、常に一瞬一瞬ベストを尽くす社風を作ること。

儲け主義ではいけない、消費者が安心して買える商品、環境を提供すべきと考えます。食に携わる企業として商品の安全性を保ち、お客様の信頼を裏切ってははいけません。

当社では社員の行動基準として「サン食品五訓」を定めています。その一つ「自ら活動して他を働かしむるは水なり」つまり何事も自ら行動を起こすこと。創業時から変わらぬこの精神で今後も進んでいきます。

御社の課題、業界の課題等とその対応状況は如何でしょう？

県内の生麺協同組合は設立37周年を迎えます。設立当初より4.5倍の小麦粉消費量になっており、粉の共同仕入により組合の運営費の蓄えも出来ました。組合としては若手育成の一つとして県外等の研修(刺激や比較対照の機会を与える場)に派遣したり、仕入だけでなく県外への共同販売の体制作りの計画をしています。

この場合当然、品質基準の統一も必要になります、そうして沖縄の良さを残しながら県外に売りに行けば関連業種も含め県内の労働力が必要になり、若い人達が県外に職を求めなくても良くなるのではと考えています。

また、本土との輸送費の格差問題が解消すれば、沖縄にはそばをはじめ独自のものがたくさんあり、同じ土俵でなら十分競争力があると確信しております。

最後に将来展望等についてお聞かせください。

県外、海外への展開です。本土は沖縄の100倍の人口を抱えています。ですから、今の沖縄そばの県内シェアを県外でも維持出来ると仮定して、

同じでなくてもせめて20%でも取ればの単純計算ですが、百倍の2割、今の20倍の売上は夢じゃないと思いますよ。

本土には高級嗜好で産地そのものの味を求める顧客を抱えている売り場や業者がたくさんあります。当社は望まれる「沖縄の味」、おいしくて健康に良いものを提供すべく、沖縄そばでいえば「麺・だし・具材・薬味」をセットで販売しています。「麺とだし」だけでは似たものになってしまい、要望に合わないからです。取扱商品が県内でしか作れないものですから、当社が商品や相手を選べるというのは或る意味、強みであり、「沖縄の良さ」だと思います。

沖縄ならではの食材(野菜・果物)の色や香りを積極的につかった新しいタイプの沖縄そばの商品も開発中です。一方で沖縄そばの本場である県内の沖縄そば屋の育成・発展にも尽くしていきたいと思っています。先ほども申し上げましたが、本来の沖縄そばから逸脱するようなものは伝統的な沖縄そばと厳格に区別されるべきだと思います。組合が音頭でもとって県内のお店の評価をし、組合推奨のマップやのれん等で伝統食文化の継承・発展に尽くしていきたいと思っております。

海外での売り先もほぼ確定しています。海外に居られる沖縄出身の人達は何か故郷の自慢できるものを求められています。ニーズは十分あります。

「サンサンキッチン」でも実験済みですが、沖縄そばの食べ方は多種多様です。和風でよし、洋風でも中華風でも合います。県外で販売中のシークワサーを練りこんだ「南の島の冷やし麺」は海外でも好印象を得ました。

夢は船に主原料、素材等と製麺機械を積み込んで、世界中に作りたての沖縄そばを広めに出掛けて行きたいですね。



平安名 常儀 代表

事業概要

- 会社名 (株)ル・パティシエ・ジョーギ
- TEL 098-868-7393
- URL <http://jyo-gi.main.jp/>
- 所在地 沖縄県那覇市安謝 2-3-10
- 創業 2007年(平成19年)5月
- スタッフ 18名

トピックス

1. 当社独自の「新都心ロール」は爆発的な人気を博し当社のブランド品。
2. お洒落なラッピングは贈答用に最適。
3. 可愛い人形が出迎えてくれる店頭と西欧風の店内にリピーター客増加中。
4. 特別注文も気軽に出来るお客様の立場にたったケーキ作りの店。

起業への道のり

ケーキ屋になるつもりはありませんでしたが、中学生の頃、とにかく内地に行ってみようという気持ちで強く、中学卒業後、東京の「ローヤル」というケーキ屋に勤めていた次兄を頼って上京しました。

同社での四畳半に4名で暮らす寮生活が始まりました。そこではケーキの他、軽食も提供しておりまして当時の同僚には飲食店の道に進んだ者もいます。東京では7年間ケーキ作りを習い、沖縄に戻ってからは沖縄市の「のぼり屋」で12年、中城の「プチ・スウィート」で11年修行を重ね、その間に国家資格「製菓衛生師」の資格をとり独立の準備を進め、平成19年5月に現在地で開業することができました。

製菓衛生士の資格は開業に際し必ず必要なものではありませんが、自分の実力を知る目安だし、技術の証明にも役立つと考え取得しました。パティシエとはフランス語で「お菓子職人」という意味です。ですから店の名前は、私の名前である「じょうぎ」をつけた“菓子職人常儀”というフランス語なんです。



起業時の苦労等

当初は10名で始めましたが、設備費用が高くて、資金面で最初の2年は大変苦労しました。中城出身の自分にとって那覇での開業は地元ではないハンデもあり、お世話になっている問屋さんの紹介で決めた場所だったのですが、家賃を払うのが精一杯という状態でしたね。

セールス・アピール

■ こだわりの逸品「新都心ロール」、何とその長さは36センチ



開業にあたり他の店にない何か目玉商品を作らねばと思いオーソドックスですがロールケーキを看板商品にすることに決めました。どの店にもあるごく当たり前のものだったので、よそにない何かインパクトのあるものと考え、当時県内で長いロールケーキを作っているところは無かったので長さにこだわりました。

これも女性を中心に人気を得ることができ、県内のデパート等に「新都心ロール」は置いてあり

ますかとの問合せがあるほど知名度も上がり、お陰様で白、黒あわせて月に2、400本強、年間3万本位、売り上げる当社のブランド商品となっております。

■ラッピングにもこだわりを



こだわりのラッピング



人気のロッシュ・ブラウン

他店との差別化をするため商品だけでなくラッピングにもこだわりました。商品作りのヒントを得るため、あちこち見て回るうちに包装に興味を持ち、みようみまね、独学で練習、いまでは私がスタッフに指導しています。知人からは無骨なお前はお洒落で可愛いラッピングに似合わないから店先に立つなと言われる位になりました。

当店では手土産や大事な人に贈るのにふさわしいようなお菓子作りを心掛けており、ラッピングもふさわしいものをとという思いで取り扱っています。事実、当店で購入されたお客様だけでなく、頂戴された方達が聞きづてで場所を確認されながら来店頂いており大変嬉しく思っております。営業マンの方が商用の贈りもの用に立ち寄られたり、今年のホワイトデー前には男性客が500名近く来店されるなど、贈り物として好評を頂いています。

■こだわりはその他にも



店内の様子

店舗の内装、家具調度品・ショーケースも自分で選び、手掛けたものです。商品作りの秘訣は好奇心だと思えます。3カ月に1回は視察・情報収集で県外にも出かけています。ケーキ屋以外もあ

ちこち見聞きしヒントを得るようにしています。2年前には本場のフランスを訪問しましたが、日本国内にも本場に引けを取らない位の店があるなという印象を受けました。

自分も含めスタッフには“売れるお菓子ではなく、おいしいお菓子作りを目指せ”と言い聞かせています。売れるお菓子はいつか売れなくなる、おいしいものはいつまでも飽きない、食べてもらいたいものおいしいお菓子に繋がると考えています。おいしいと思って頂ければまた食べてみたい気持ちになり、来店してもらえる。口コミやリピーターでの来店が多く、大変嬉しく思います。

■ゴルフ場みたいなケーキは如何

何かいい素材・果物等があればすぐ商品にする、こうすれば喜んでもらえるだろうと食べる側に立って作ることを心掛けている。同業者からよくこの値段で取り扱えるねといわれますが、お客様の「得した感」を



特注のゴルフ場ケーキ

大事にしたい、得した気分になって欲しい。素材の高騰を売値に転嫁するようなことはしたくない、贅沢な材料を使っても手ごろな値段で提供したいと思っています。ですから特別注文もどんどん受けており、ゴルフ場を真似たものやキャラクターもの等、お望みがあればご相談に応じます。

■店頭販売中心、若手育成

店舗展開やデパート等への卸し販売は考えていません。自分の目の届く範囲で仕事をしたいし、今はまだその時期ではないと思います。もっと色々な商品を作る方に専念したいですね。開業して4年目、スタッフの教育・指導もまだまだです。洋菓子協会の役員の一員としても県内の後輩育成に関わっていきたい。スイーツの世界大会への日本代表や氷細工職人の方を県内での講習会に招くことで、後輩へ刺激を与え、指導にあたりたいと考えています。年一回の沖縄県洋菓子協会のコンテストにも参加、当店より優勝者も出しており、今後日本代表になれる人材を育てていきたいと思っています。

(レポート:企画部長 大谷 豊)



レポーター
今村 和孝 (琉球銀行)
 みずほコーポレート銀行
 (中国)有限公司
 蘇州支店営業2課にて
 研修中

数次ビザの発給開始

1. 7月1日

2011年7月1日、日本政府は中国人の個人観光客を対象に沖縄県を初回の訪問地とする事を条件とした数次ビザの発給を開始しました(表1)。中国人個人観光客向けビザの発給は2009年7月より解禁され、発給当初は条件も厳しく高所得者層のみが取得対象者でしたが、その後発給条件は緩和され、対象者の所得基準も低下してきています。今回の数次ビザの発給条件に初回の訪問地を沖縄とする条件を付したのは沖縄振興策の一環でもあります。東日本大震災で直接的には被害はなかったものの、中国人観光客が減少していた現状もあり、同ビザにより中国人観光客の増加が期待されます。

表1:ビザの内容

対象者	経済力を有する者とその家族(2親等以内)
有効期限	3年
滞在期間	1回当たり90日 (1回目は沖縄で1泊以上必要)

2. 中国人観光客を沖縄へ

中国人に人気の観光地として東京や北海道には及ばないものの、沖縄も高い人気があります。東日本大震災で日本への観光は大きく減少しま

した。しかし、原発問題等の直接の影響を受けていない沖縄への観光は回復傾向にあり、今回の数次ビザ発給にあわせて、中国と沖縄を結ぶ航空便の定期路線の新規開設や夏場に向けた増便等により現行の週9往復から週15往復へと拡大、中国人観光客が沖縄へ旅行しやすい環境が整ってきています。

表2:最近動きのあった路線

路線	内容
上海-沖縄	8月より週2→週4往復へ増便
北京-沖縄	7月より週2往復定期便就航
香港-沖縄	7月より週2往復を再開

今回の数次ビザ発給条件については、他の自治体も同様の処置を求めて来ることが予想されるため、早めの対策が必要との見方もあります。そこで中国人観光客の取り込みを図るため6月～8月までキャンペーンを展開、中国旅行展等でのPRや知事のトップセールス等による活動を実施しています。

3. 増加する中国人の台湾旅行

比較的日本と同じ数時間の飛行時間で到着でき中国人の旅行者が増えている地域として台湾が挙げられます。中国人の台湾旅行については

2008年7月に団体観光が解禁となって以来、2010年の中国人の訪台者は前年比68%増の約163万人に達し、日本人の108万人を大幅に上回る規模となっています。さらに、2011年6月に中国人の台湾個人旅行が解禁となり、直行便も週370便から週558便に増便、航空運賃も引き下げられる等により中国人観光客の獲得及びそれに伴う経済効果が期待されています。ただ、今回の台湾の個人旅行解禁については1日500人、滞在期間は最長15日となっており、日本政府の数次ビザ発給要件とは内容が異なるためどの程度影響があるかは不明ですが、中国人観光客誘致を行う上で中国語が通じる台湾は沖縄にとって強力なライバルとなりそうです。

4. 課題

今回の数次ビザは最長90日の滞在が可能となる事から中国人にとっての旅行及び滞在のし易さが重要なポイントとなると思われます。その中で考えられるのは大多数の中国人が決済機能として使用する銀聯カードの使用の可否が挙げられます。最近では沖縄県内においても銀聯カードが使用できる施設等が増えているようですが、VIZAカード等のクレジットカードを殆ど持たない中国人にとっては買い物しやすい環境とはいえないのではないのでしょうか？

銀聯カードはデビットカードに分類され、中国においてはVIZAカード等のクレジットカードが使用できる場所は限られているのに対し、銀聯カードは日用品の購入を始め至るところで決済手段として使用する事ができ、中国人の多くが銀聯カードを使用して商品を購入します。その為高額の商品になればなるほど銀聯カード使用の可否がポイントとなります。

次に中国語(ここでは共通語である北京語を指す)が通用する環境が整っているかも重要なポイントです。中国人で英語が話せる人は高齢者になるほど少なく意思疎通が問題となります。実際、私も中国にきて驚きましたがレストラン等に行くと「オレンジジュース」と言っても通用

しない所が多く最初は苦労しました。ただ、言語については別途視覚的なツールを使用する事である程度は意思疎通が可能となるのでそういった工夫も組み合わせながら対応を検討すると思います。

約3カ月間の滞在が可能となる今回の数次ビザ、このビザを利用するリピーター観光客の獲得には上記の様な課題をクリアする事はもちろん、さらに日本人らしいきめ細かいサービス等を探り入れた、中国人にとって来やすい環境を整える事が必要だと思います。

5. コラム(7月1日②)

2011年7月1日、上海と北京を結ぶ高速鉄道(中国版新幹線)が運行を開始しました。当初、2012年の運行開始予定でしたが、前倒し運行した理由としては、この日、共産党が創立90周年を迎えるのに合わせ中国の経済発展や技術力を国内外にアピールする狙いがあると言われています。この高速鉄道、最初は最高時速350kmでの運行を予定していましたが安全性を考慮し最高時速300kmと250kmとに分けての運行となりました。それでも最短4時間48分で全長1,318kmを結ぶ本列車は、中国では離発着の遅れをよく耳にする飛行機と激しい顧客争奪戦を繰り広げる事となりそうです。



中国の高速鉄道(蘇州-上海間)

りゅうぎんビジネスクラブ 入会のご案内

琉球銀行の経営理念である「地域から親しまれ、信頼され、地域社会の発展に寄与する銀行」を实践するべく、お取引先企業への情報支援サービスの提供を目的に会員制組織「りゅうぎんビジネスクラブ」を設立し、各種セミナーの開催や情報のご提供、県外での商談会など様々なサービスを実施しております。

サービスのご案内

■各種セミナーの開催による情報等の提供

ビジネスクラブ会員企業トップと弊社役員との親睦の場を兼ねたトップセミナーや企業経営にお役に立つ実務セミナーに無料で参加いただけます。

■商談会への参加

東京で開催される大商談会「地方銀行フードセレクション」等へ割安な料金でご参加いただけます。

■「経営参考小冊子」の定期配送

企業運営に有益な情報が盛り込まれた「経営参考小冊子」をお届けいたします。

■「りゅうぎんビジネスフラッシュ」定期配信

税務・会計・法務・人事・労務など、経営にお役に立つ情報レターを毎週FAX配信いたします。

■専門家派遣サービス

公認会計士・税理士・司法書士・中小企業診断士・社会保険労務士・行政書士などの各種専門家を無料で派遣し、会員企業様の「経営課題」に対し、会員企業様・専門家・琉球銀行が一体となって取り組むサービスです。

■りゅうぎんビジネスサイトによる経営情報等の提供¹

1. 全国規模のビジネスマッチング

全国の地方銀行の取引先企業が参加するビジネスマッチングデータベースに会員企業の皆様の営業ニーズ情報を提供したり、他社の情報を閲覧したりすることができます。

2. ビジネスレポートをご提供

経営課題解決のヒントになる情報から業種に特化した専門情報までわかりやすくまとめたレポートを提供します。

※りゅうぎんビジネスサイトでは、上記の他にも各種の企業経営に役立つ情報を提供しています。
詳細は「りゅうぎんビジネスサイトパンフレット」をご参照下さい。

その他のサービス

■融資利率の優遇

りゅうぎんビジネスクラブ会員企業の皆様に一部融資商品（ベストサポーター、順風満帆）について、融資金利の優遇を実施しております²。詳細は営業店担当者にお問い合わせ下さい。

りゅうぎんビジネスクラブ 入会申込方法

年会費 20,000円

1 「りゅうぎんビジネスクラブ入会申込書」及び「りゅうぎんビジネスサイト利用申込書」に必要事項を記入の上、お取引店担当者に提出下さい。

2 入会金は不要です。

3 年会費は20,000円です。 ※お申込月の翌々月4日ご指定口座より引落となります

お問い合わせ

「りゅうぎんビジネスクラブ事務局」（琉球銀行コンサルティング営業部内）

TEL:098-860-3817 (担当:臼井、真栄城)までお願いいたします。

¹ 別途りゅうぎんビジネスサイトへの申込(無料)が必要になります。

² 審査の結果、ご希望に添えない場合もございますので、あらかじめご了承下さい。

りゅうぎんビジネスクラブでは、各種セミナーや相談会の開催等を通して、会員の皆様に有益な情報をご提供して参ります。

りゅうぎんビジネスクラブ主催 「人を惹きつける 営業・接客マナーセミナー」を 開催しました

りゅうぎんビジネスクラブ(代表 大城勇夫)では、平成23年6月16日(木)に沖縄ハーバービューホテルクラウンプラザにて、元テレビ朝日アナウンサーで、現在はコミュニケーションやビジネスマナー専門の企業向けセミナー講師としてご活躍されている渡辺 由佳氏を招いて、会員企業社員様向けに「人を惹きつける 営業・接客マナーセミナー」を開催致しました。

セミナー冒頭で、自然な笑顔の作り方や相手により良い印象を与える発声方法についてご解説を頂いた後、受講者同士で来客時や名刺交

換の場面
を想定し
たロール
プレイング
を行うなど実践的な内容も交えて大変わかりやすくご講義いただきました。

受講者からは「とても気持ちよく受講でき、時間が短く感じた」、「渡辺先生を見習い明日からさっそく実践したい」などの声も寄せられ、営業・接客マナーに対する関心の高さが伺えました。



講演中の渡辺氏



受講者同士で名刺交換を行っている様子



ロールプレイングの様子

県内大型プロジェクトの動向 vol.17

事業名 沖縄県立新宮古病院施設整備事業

関係地域	宮古島市	種別： 公共 民間 3セク																								
事業主体	主体名：沖縄県病院事業局 所在地：沖縄県病院事業局県立病院課 沖縄県那覇市泉崎1-2-2 電話：098-866-2832																									
事業目的 施設整備計画の目的	新宮古病院の整備にあたり、宮古圏域における中核病院としての役割を果たし、医療機能を十分に発揮するため、必要な規模の確保や、充実した施設の整備が求められる。また、利用者のアメニティーの充実を図るため、ユニバーサルデザインの積極導入と、業務遂行の効率の向上に十分に配慮した、機能的な医療環境を創出すること。																									
事業期間	2010年度～2012年度(2013年5月開院予定)																									
事業規模	病床数277床																									
事業費	約68億円																									
事業概要	<p>所在地：沖縄県宮古島市平良字下里南原427番1(旧宮古農林高校グラウンド)</p> <p>敷地面積：23,040.57㎡</p> <p>建築面積：6,183.72㎡</p> <p>延床面積：20,409.96㎡</p> <p>階数：地上6階 地下0階 塔屋1階</p> <p>構造：鉄筋コンクリート造</p> <p>高さ：軒高32.35m 最高高さ32.95m</p> <p>病床数：277床</p> <p>駐車場：350台</p> <p>診療科目：内科、産婦人科、呼吸器内科、小児科、消化器内科、耳鼻咽喉科、循環器内科、眼科、心療内科、皮膚科、神経内科、歯科口腔外科、外科、精神科、脳神経外科、リハビリテーション科、整形外科、麻酔科、泌尿器科、放射線科(全20科)</p> <p>■断面構成</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>塔屋階</td> <td>機械</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6F</td> <td colspan="2">病棟(精神科)、精神科作業療法</td> </tr> <tr> <td>5F</td> <td>病棟(整形外科)</td> <td>病棟(内科、小児科、結核・感染症)</td> </tr> <tr> <td>4F</td> <td>病棟(外科、脳神経外科、泌尿器科)</td> <td>病棟(内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科)</td> </tr> <tr> <td>3F</td> <td>病棟(産婦人科、内科)</td> <td>分娩、NICU、ICU、手術、中央材料、講堂</td> </tr> <tr> <td>2F</td> <td>外来、精神科デイ・ナイトケア、血液浄化、リハビリテーション、薬剤、給食、中央倉庫、管理</td> <td>エネルギー</td> </tr> <tr> <td>1F</td> <td>外来、医事、検体検査、放射線検査、救急、市夜間診療所、霊安、剖検</td> <td>エネルギー</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>附属棟</td> </tr> </table> <p>※新病院は現県立宮古病院(宮古島市平良字東仲宗根在)を移転・新築するものである。</p> <p style="text-align: right;">(次ページに続く)</p>		塔屋階	機械		6F	病棟(精神科)、精神科作業療法		5F	病棟(整形外科)	病棟(内科、小児科、結核・感染症)	4F	病棟(外科、脳神経外科、泌尿器科)	病棟(内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科)	3F	病棟(産婦人科、内科)	分娩、NICU、ICU、手術、中央材料、講堂	2F	外来、精神科デイ・ナイトケア、血液浄化、リハビリテーション、薬剤、給食、中央倉庫、管理	エネルギー	1F	外来、医事、検体検査、放射線検査、救急、市夜間診療所、霊安、剖検	エネルギー			附属棟
塔屋階	機械																									
6F	病棟(精神科)、精神科作業療法																									
5F	病棟(整形外科)	病棟(内科、小児科、結核・感染症)																								
4F	病棟(外科、脳神経外科、泌尿器科)	病棟(内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科口腔外科)																								
3F	病棟(産婦人科、内科)	分娩、NICU、ICU、手術、中央材料、講堂																								
2F	外来、精神科デイ・ナイトケア、血液浄化、リハビリテーション、薬剤、給食、中央倉庫、管理	エネルギー																								
1F	外来、医事、検体検査、放射線検査、救急、市夜間診療所、霊安、剖検	エネルギー																								
		附属棟																								



完成予想図(沖縄県病院事業局提供)

経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・2008年6月 宮古病院整備基本構想を策定 ・2009年3月 新宮古病院整備基本計画を策定 ・2011年1月 新宮古病院整備工事実施設計を終了 ・2011年3月 新宮古病院施設整備工事着工
現況及び見通し	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄県立病院は、開院以来、宮古圏域における地域医療確保のため、一般医療の提供をはじめ、救急医療や高度・特殊医療等を担うなど地域の中核病院として大きな役割を果たしてきた。 ・しかし、現在、主たる施設の老朽化(築後30年以上が経過)による建物の危険性、増改築を重ねたことによる非効率な施設配置や駐車スペースの不足など様々な問題が発生している。 ・新宮古病院は、移設・新築により施設の効率的な配置を行い、駐車台数増、宮古島市休日夜間救急診療所の併設などの県と市が一体となって地域医療の充実・強化にとりくみ、引き続き宮古圏域の公的機関としての役割を果たしていく予定である。 ・2011年3月に本体工事を着工した。2012年11月には、工事完了を予定しており、2013年5月開院にむけ事業を進めている。2012年度には、外構・駐車場工事を予定している。
熟度	<p><input type="checkbox"/> 構想段階 <input type="checkbox"/> 計画段階 <input checked="" type="checkbox"/> 工事段階 <input type="checkbox"/> 開業段階</p>

うちな〜紀行

平成23年 **7月29日** 金 まで

※募集総額80億円に達次第、取り扱いを終了させていただきます。

お預けいただいた方の中から抽選で、

**県内で利用できる
旅行券をプレゼント!**

さらに!

コンビニATM設置拡大
1周年記念として

県内ローソン・ファミリーマートで使える
**QUOカード500円分を
先着2,000名様に
プレゼント!**

※QUOカードは県内ローソン・ファミリーマートなどで
ご利用いただけます。

飛行機で
リッチな休日へ
GOGO!

船で
少し遠出の
プチ旅行へ!

本島で
まったり
癒しの休日!

3万円分 (税引後)
旅行券
200本

5万円分 (税引後)
旅行券
60本

7万円分 (税引後)
旅行券
20本

当たったららー
うれっしょー!

対象者	個人のお客さま
対象商品	スーパー定期1年もの
適用金利	店頭表示金利 ※ポイントサービス金利優遇の対象外となります。
預入金額	50万円以上〜1,000万円以内 ※預入回数に制限はございません。
預入方法	窓口にて証券式または通帳式(総合口座含む)での一括預入をお選びいただけます。 ※ATMやインターネットバンキングでの預入は対象外となります。
特典要件	お預けいただいた方の中から抽選で、以下の沖縄県内観光及び本島を対象とした懸賞品(旅行券)を プレゼントいたします。また、先着順で2,000名様に500円のQUOカードをプレゼントいたします。 懸賞①7万円分 ^{※1} (20本) 懸賞②5万円分 ^{※2} (60本) 懸賞③3万円分 ^{※3} (200本) 預入金額50万円につき抽選権は1口といたします。 第1回旅行券(自給) 発送予定日:平成23年7月8日(金) 抽選基準日:平成23年6月30日(木) 第2回旅行券(自給) 発送予定日:平成23年8月12日(金) 抽選基準日:平成23年7月29日(金) 懸賞品引換期間:平成23年12月30日(金) ※自給に記載されている旅行代理店にて、お客さまご自身が希望される旅行商品をお選びいただけます (沖縄県内観光および本島限定です)。 ※第1回抽選にもれた方も、第2回抽選の対象となります。 ※当選発表は、懸賞品(自給)の発送をもってかえさせていただきます。

ご留意事項

- ・懸賞品の換金はできません。
- ・懸賞品の当選者以外への譲渡はできません。
- ・沖縄県外を目的とした旅行商品との引き換えはできません。
- ・追加料金が発生した場合は、お客さまご負担となります。
- ・お引き換えした商品価格が懸賞品を下回った場合であっても、残金をお受け取りになることは出来ません。
- ・お引き換え期間が経過した場合は、懸賞品は無効となります。
- ・本商品は懸賞品(旅行券)のみの提供であり、お客さまが直接選ばれた各商品の旅行条件等による不利益は
お客様に帰属いたします。
- ・抽選基準日時点までに中途解約されている場合は、抽選の対象外となります。
- ・重複当選はございません。
- ・当選されたお客さまのお名前、本商品をお預けになられた店舗名、当選番号を商品引換対象旅行代理店へ事前
に通知いたします。なお、この情報は懸賞の管理の目的のみに利用いたします。
- 【QUOカードについて】
- ・QUOカードは先着順です。また、取扱店舗によってQUOカードの枚数にばらつきがございます。
- ・お一人さまにつき1枚のみの交付となります。分割作成によるQUOカードの複数交付はできません。

取扱店 全営業店(東京支店除く)

●りゅうぎん調査● 県内の

景気動向

概況 2011年5月

景気は、後退しつつある

観光関連では、入域観光客数が前年を下回る

消費関連では、スーパー売上高(全店)が前年を上回る

5月の県内景気をみると、消費関連では、百貨店売上高は食料品などの減少から前年を下回った。スーパー売上高は、既存店では食料品などの減少から前年を下回ったが、全店では新設店効果から引き続き前年を上回った。新車販売は、東日本大震災の影響による納車の遅れなどから前年を下回り、電気製品卸売は、エコポイントの終了などから引き続き前年を下回った。建設関連では、公共工事請負金額は、市町村などの増加により引き続き前年を上回った。県内主要建設会社の受注額は、民間工事の増加により前年を上回った。建設資材出荷・売上では、セメント、生コン、鋼材、木材ともに前年を下回った。入域観光客数は、提供座席数の減少などにより国内客、外国客ともに大幅に減少したことから引き続き前年を下回った。主要ホテルの稼働率と売上高も、リゾート、那覇市内ともに大幅に低下したことから引き続き前年を下回った。主要観光施設の入場者数も、引き続き前年を大幅に下回った。

総じてみると、消費関連は底堅いものの、観光関連が弱く、建設関連も弱含んでいることから、県内景気は後退しつつある。

	前年同月比	前年同期比 (2011.3-2011.5)
消費関連		
(1)百貨店(金額)	▲ 3.3	▲ 2.2
(2)スーパー(既存店)(金額)	▲ 0.5	0.7
(3)スーパー(全店)(金額)	1.4	2.5
(4)新車販売(台数)	▲ 33.7	▲ 40.3
(5)電気製品卸売(金額)	▲ 5.4	▲ 2.6
建設関連		
(1)公共工事請負金額(金額)	2.2	15.8
(2)建築着工床面積(m ²)	(4月) 119.6	(2-4月) 21.2
(3)新設住宅着工戸数(戸)	(4月) 145.6	(2-4月) 51.4
(4)建設受注額(金額)	8.8	23.6
(5)セメント(トン数)	▲ 0.1	2.8
(6)生コン(m ³)	▲ 12.4	▲ 5.1
(7)鋼材(金額)	▲ 4.6	▲ 0.3
(8)木材(金額)	▲ 11.8	17.3
観光関連		
(1)入域観光客数(人数)	▲ 17.3	▲ 19.5
(2)県内主要ホテル稼働率	(前年同月差) ▲ 9.8 (実数) 53.2	(前年同期差) ▲ 13.2 (実数) 55.0
(3) " 売上高(金額)	▲ 17.8	▲ 18.3
(4)観光施設入場者数(人数)	▲ 16.5	▲ 20.6
(5)ゴルフ場入場者数(人数)	▲ 7.7	▲ 6.8
(6) " 売上高(金額)	▲ 15.2	▲ 14.7
その他		
(1)県内新規求人数(人数)	(4月) ▲ 6.4	(2-4月) 8.4
(2)有効求人倍率(季調値)	(実数、4月) 0.29	(実数、2-4月) 0.30
(3)消費者物価指数(総合)	(4月) 0.8	(2-4月) 0.2
(4)企業倒産件数(件数)	(前年同月差) 11	(前年同期差) 7.0
(5)広告収入(県内マスコミ)(金額)	(4月) ▲ 6.2	(2-4月) ▲ 3.7
(6)電力使用量(百万Kwh)	(4月) ▲ 6.7	(2-4月) ▲ 3.6

(注1) 公共工事請負金額は西日本建設業保証株式会社沖縄支店調べ。建築着工床面積、新設住宅着工戸数は国土交通省調べ。県内新規求人数、有効求人倍率は沖縄労働局調べ。入域観光客数、消費者物価指数は沖縄県調べ。企業倒産件数は東京商工リサーチ沖縄支店調べ。

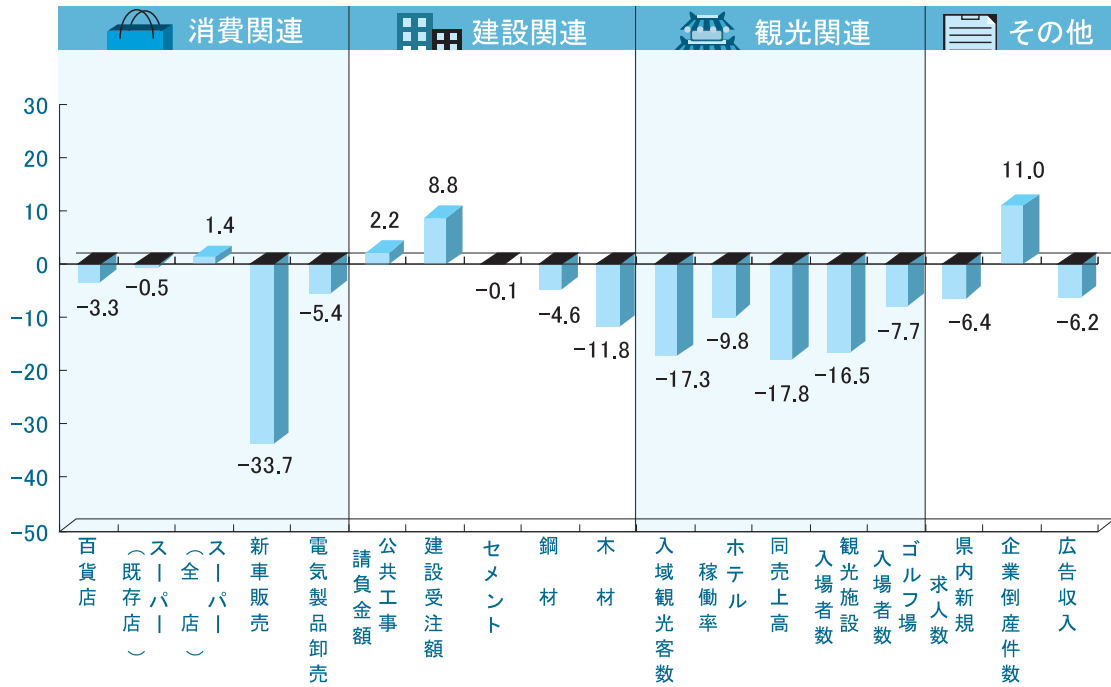
(注2) 電気製品卸売は、2010年4月より調査先を7社から4社とした。

(注3) 主要ホテルは、2010年9月より調査先を18ホテルから19ホテルとした。

(注4) 観光施設入場者数は、2011年1月より調査先を6施設から5施設とした。

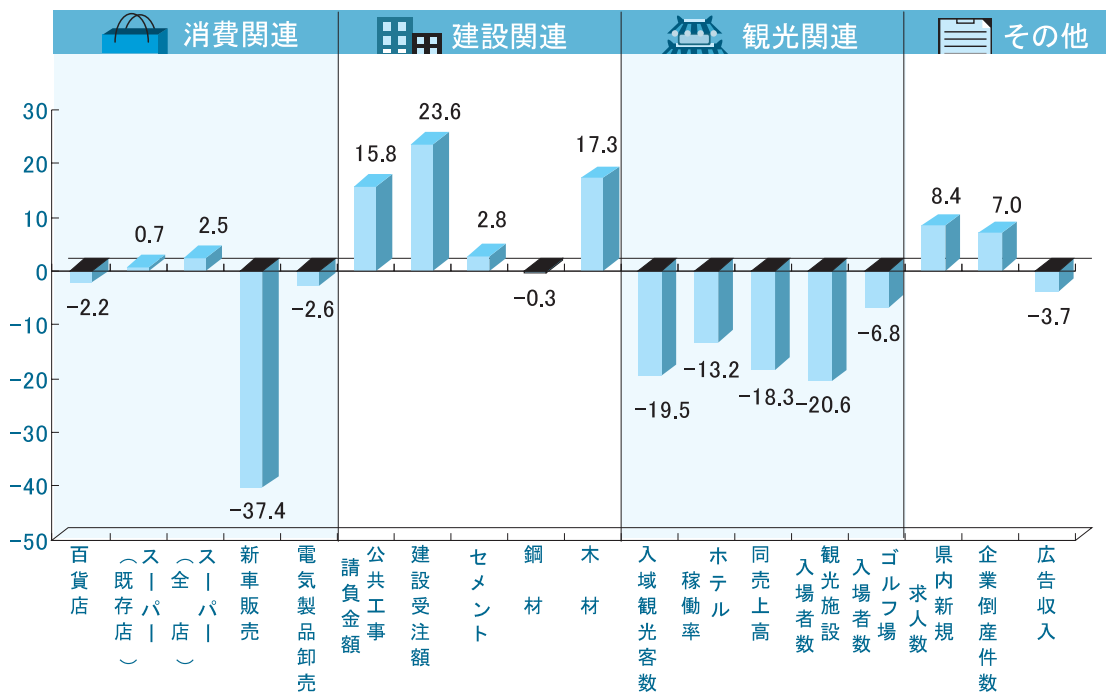
(注5) 企業倒産件数の前年同期差は、月平均件数の前年同期差。

項目別グラフ 単月 2011.05



(注) 県内新規求人数、広告収入は11年4月分。数値は前年比(%)。
ホテル稼働率(%ポイント)、企業倒産件数(件)は前年差。

項目別グラフ 3か月 2011.03~05



(注) 県内新規求人数、広告収入は11年2~4月分。数値は前年比(%)。
ホテル稼働率(%ポイント)は前年差。企業倒産件数(件)は月平均の前年差。



消費関連

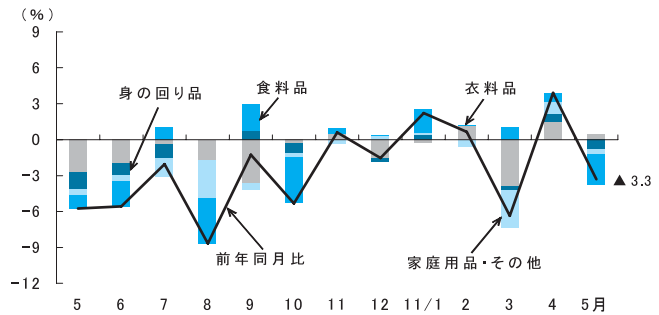
百貨店売上高は、衣料品フロアがリニューアルオープンしたことにより衣料品が増加したものの食料品などが減少したことから2カ月ぶりに前年を下回った。スーパー売上高(既存店)は、食料品、衣料品ともに減少したことなどから8カ月ぶりに前年を下回った。全店ベースでは新設店効果から8カ月連続で前年を上回った。新車販売は、東日本大震災の影響により車の納入が遅れていることなどから8カ月連続で前年を下回った。電気製品卸売販売は、エコポイントが終了したことなどから2カ月連続で前年を下回った。

① 百貨店売上高 (前年同月比)

※棒グラフは品目別寄与度

2カ月ぶりに減少

- 百貨店売上高は、一部店舗で衣料品フロアがリニューアルオープンしたことなどから衣料品が増加したものの、前年に行われた催事が開催されなかったことなどから食料品が減少し前年同月比3.3%減と2カ月ぶりに前年を下回った。
- 品目別にみると、衣料品(同1.2%増)が増加し、食料品(同9.3%減)、身の回り品(同6.9%減)、家庭用品・その他(同1.4%減)が減少した。

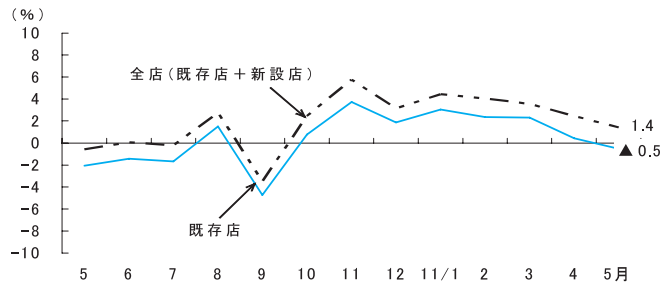


出所:りゅうぎん総合研究所

② スーパー売上高 (前年同月比)

全店ベースは8カ月連続で増加

- スーパー売上高は、既存店ベースでは前年同月比0.5%減と8カ月ぶりに前年を下回った。
- 台風の影響から一部店舗で営業時間が短縮したことなどにより食料品は同1.4%減少し、衣料品も同5.7%減少したが、家電を含む住居関連は4.8%増となった。
- 全店ベースは、新設店効果などから1.4%増と8カ月連続で前年を上回った。



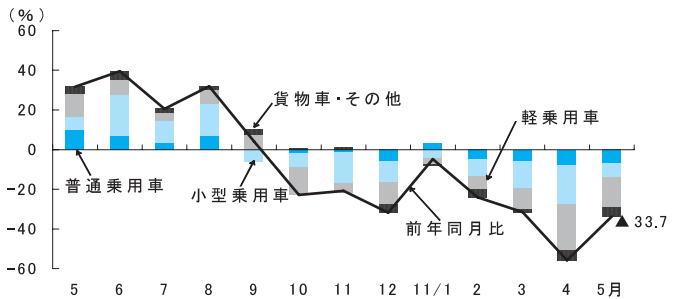
出所:りゅうぎん総合研究所

③ 新車販売台数 (前年同月比)

※棒グラフは車種別寄与度

8カ月連続で減少

- 新車販売台数は1,854台となり、東日本大震災の影響により車の納入が遅れていることやエコカー補助金制度が終了したことなどから前年同月比33.7%減と8カ月連続で前年を下回った。
- 普通自動車(登録車)は577台(同42.8%減)で、うち普通乗用車は172台(同52.9%減)、小型乗用車は347台(同36.7%減)であった。軽自動車(届出車)は1,277台(同28.7%減)で、うち軽乗用車は1,094台(同27.5%減)であった。



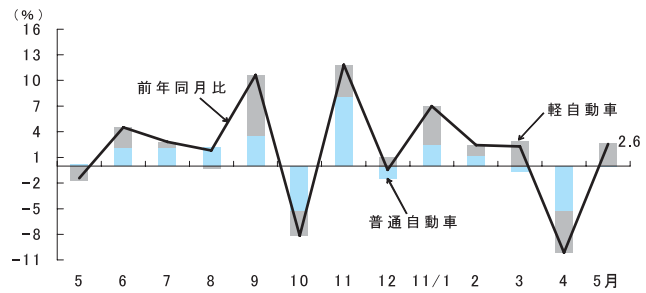
出所:沖縄県自動車販売協会

④ 中古自動車販売台数【登録ベース】(前年同月比)

※棒グラフは車種別寄与度

2カ月ぶりに増加

- 中古自動車販売台数(普通自動車及び軽自動車の合計、登録ベース)は、前年同月比2.6%増となり2カ月ぶりに前年を上回った。
- 内訳では、普通自動車は同0.3%減、軽自動車は同4.8%増となった。



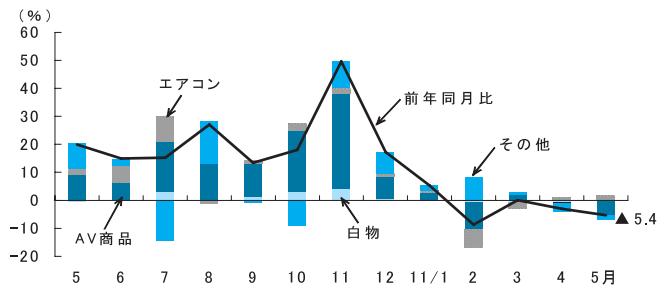
出所:沖縄県中古自動車販売協会 ※登録ベース

⑤ 電気製品卸売販売額 (前年同月比)

※棒グラフは品目別寄与度

2カ月連続で減少

- 電気製品卸売販売額は、エコポイントが終了したことなどから前年同月比5.4%減と2カ月連続で前年を下回った。
- 品目別にみると、AV商品ではテレビが同19.5%減、DVDレコーダーが同9.3%減、白物では洗濯機が同1.6%増、冷蔵庫が同6.6%減、エアコンが同11.1%増、その他は同3.2%減となった。



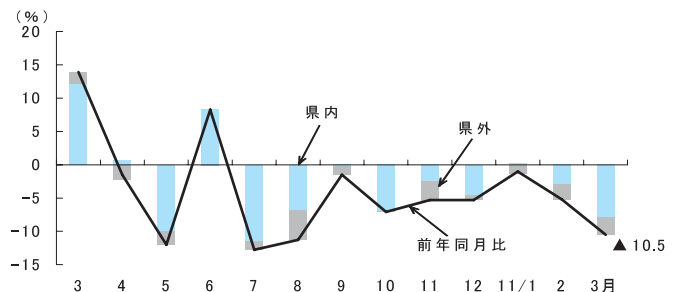
出所:りゅうぎん総合研究所 ※2010年4月より調査先が7社から4社となった。

⑥ 泡盛出荷量【速報ベース、再掲】(前年同月比)

※棒グラフは出荷先別寄与度

9カ月連続で減少

- 泡盛出荷量(3月)は、前年同月比10.5%減と9カ月連続で前年を下回った。
- 県内出荷量は同9.2%減となり、県外出荷量は同17.8%減となった。



出所:沖縄県酒造組合連合会

建設関連

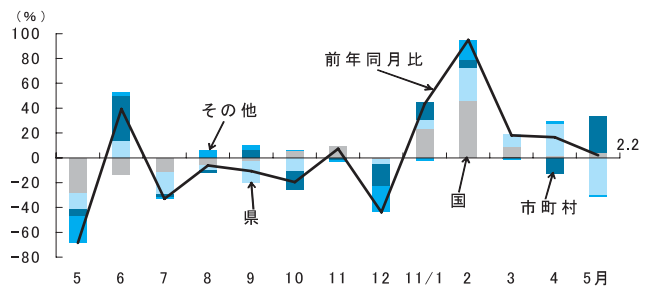
公共工事請負金額は、市町村工事の増加により5カ月連続で前年を上回った。県内主要建設会社の受注額は、民間工事の増加により2カ月ぶりに前年を上回った。建設資材関連では、セメントは3カ月ぶりに前年を下回り、生コンは2カ月ぶりに前年を下回った。鋼材は、建築着工の減少による需要の低下などから2カ月連続で前年を下回った。木材は、前月までの東日本大震災の影響による品不足に対応するための在庫確保需要の反動などにより7カ月ぶりに前年を下回った。

① 公共工事請負金額 (前年同月比)

※棒グラフは発注者別寄与度

5カ月連続で増加

- 公共工事請負金額は、69億2,300万円の前年同月比2.2%増となり、県は減少したが、市町村の増加などから、5カ月連続で前年を上回った。
- 発注者別では、国(同11.8%増)、市町村(同216.3%増)が増加し、県(同66.8%減)、独立行政法人等・その他(同16.1%減)が減少した。
- 大型工事としては、瑞慶覧(H22)給水タンク新設土木工事、糸満高架橋下部工(上りP6-2)工事、白川小学校校舎改築工事(建築H23-1)などがあつた。



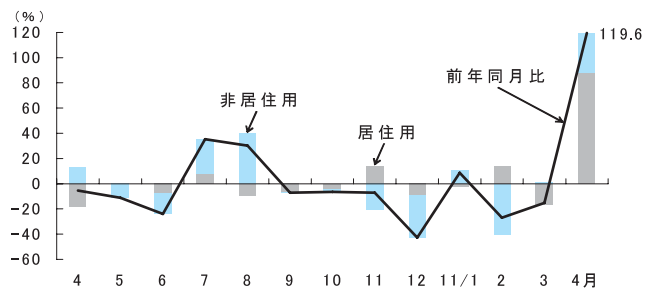
出所:西日本建設業保証株式会社沖縄支店

② 建築着工床面積 (前年同月比)

※棒グラフは用途別寄与度

3カ月ぶりに増加

- 建築着工床面積(4月)は、26万2,258㎡の前年同月比119.6%増となり、居住用、非居住用ともに大型案件があつたことから、3カ月ぶりに前年を上回った。用途別では、居住用が同182.0%増となり、非居住用は同60.8%増となった。
- 建築着工床面積を用途別(大分類)にみると、居住用では居住専用が増加した。非居住用では飲食店・宿泊業用、医療、福祉業用などが増加し、製造業用などが減少した。



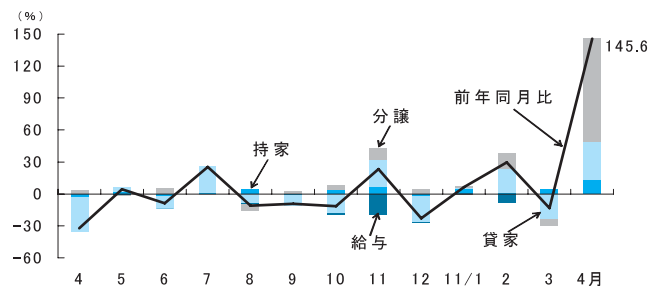
出所:国土交通省

③ 新設住宅着工戸数 (前年同月比)

※棒グラフは利用関係別寄与度

2カ月ぶりに増加

- 新設住宅着工戸数(4月)は1,687戸となり、那覇新都心において大型の分譲マンションがあつたことなどから、前年同月比145.6%増と2カ月ぶりに前年を上回った。
- 利用関係別では、持家(同51.4%増)、貸家(同51.3%増)、分譲(同1,961.8%増)が増加し、給与(同50.0%減)が減少した。



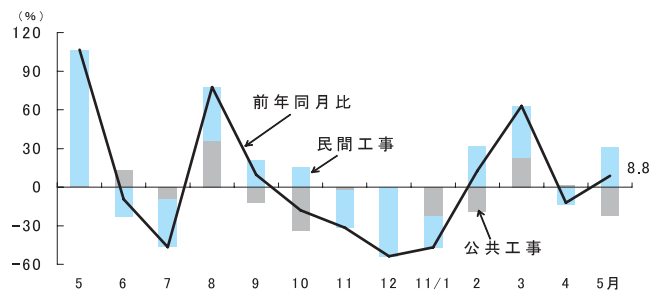
出所:国土交通省

④ 建設受注額 (前年同月比)

※棒グラフは発注者別寄与度

2カ月ぶりに増加

- ・建設受注額(調査先建設会社:20社)は、公共工事は減少したが、民間工事が増加したことから前年同月比8.8%増と2カ月ぶりに前年を上回った。
- ・発注者別では、公共工事(同82.8%減)は3カ月ぶりに減少し、民間工事(同42.5%増)は2カ月ぶりに増加した。

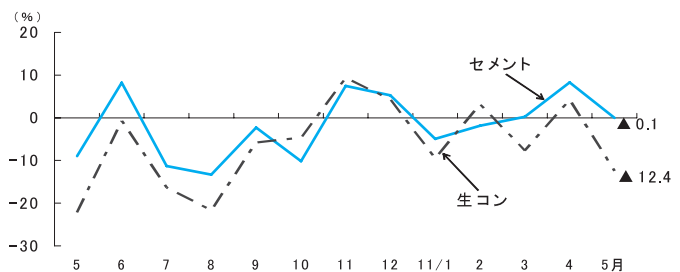


出所:りゅうぎん総合研究所

⑤ セメント・生コン (前年同月比)

セメントは3カ月ぶりに減少、 生コンは2カ月ぶりに減少

- ・セメント出荷量は、5万2,223トンとなり前年同月比0.1%減と3カ月ぶりに前年を下回った。
- ・生コン出荷量は、9万1,396立方メートルで同12.4%減と2カ月ぶりに前年を下回った。民間工事向け出荷は増加したが、公共工事向け出荷は減少した。
- ・生コン出荷量を出荷先別にみると、公共工事では、庁舎関連工事向けなどが増加し、防衛省、ダム関連工事向けなどが減少した。民間工事では、戸建てや分譲マンション、医療関連工事向けなどが増加し、ホテル建築工事向けなどが減少した。

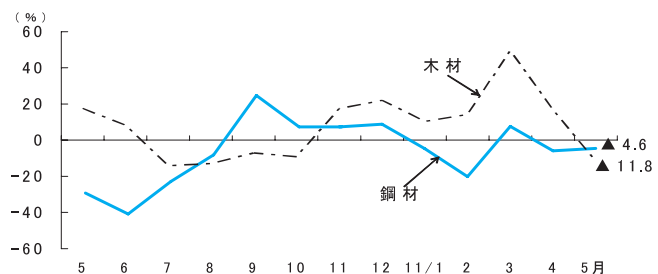


出所:りゅうぎん総合研究所

⑥ 鋼材・木材 (前年同月比)

鋼材は2カ月連続で減少、 木材は7カ月ぶりに減少

- ・鋼材売上高は、建築着工の減少により需要が引き続き低下していることなどから、前年同月比4.6%減と2カ月連続で前年を下回った。
- ・木材売上高は、前月までみられた東日本大震災の影響による品不足に対応するための在庫確保需要の反動により、同11.8%減と7カ月ぶりに前年を下回った。



出所:りゅうぎん総合研究所

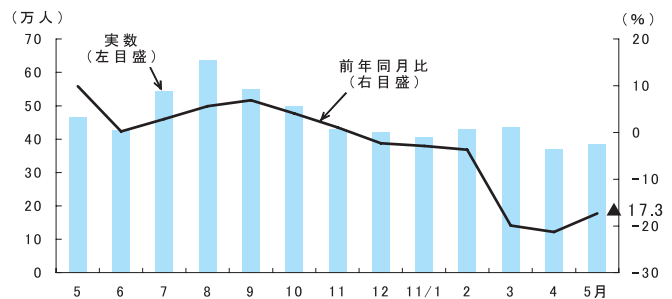
観光関連

入域観光客数は、提供座席数の減少、旅行自粛の影響等で国内客、外国客が大幅に減少したことから、6カ月連続で前年を下回った。県内主要ホテルは、稼働率は那覇市内、リゾートともに大幅に低下し、4カ月連続で前年を下回った。売上高も那覇市内、リゾートともに大幅に減少し7カ月連続で前年を下回った。主要観光施設入場者数は、7カ月連続で前年を下回った。主要ゴルフ場入場者数は、5カ月連続で前年を下回った。

① 入域観光客数(実数、前年同月比)

6カ月連続で減少

- 入域観光客数は、提供座席数の大幅減少、旅行自粛の影響などから東京方面を中心に減少し、38万4,500人と前年同月比17.3%減となり6カ月連続で前年を下回った。国内客、外国客ともに減少した。
- 空路入域客数は、国内客、外国客がともに大幅に減少し、36万5,500人(同17.9%減)と、6カ月連続で前年を下回った。海路入域客数も、国内客、外国客がともに減少し、19,000人(同4.0%減)と、4カ月連続で前年を下回った。
- 6月1日～20日の本土発沖縄向け航空旅客輸送実績(スカイマークエアラインを除く)は前年同月比13.8%減となり、7カ月連続で前年を下回った。

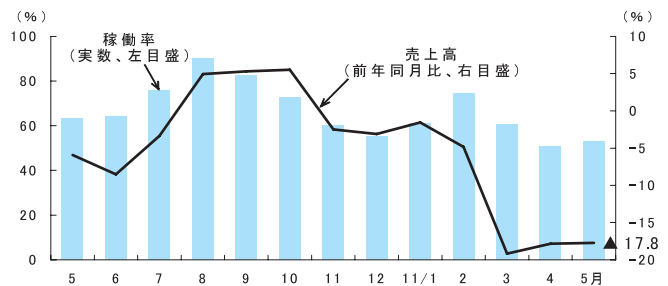


出所:沖縄県観光政策課

② 主要ホテル稼働率・売上高(実数、前年同月比)

稼働率は4カ月連続で低下、売上高は7カ月連続で減少

- 主要ホテルは、客室稼働率は53.2%と前年同月比9.8%ポイント低下し4カ月連続で前年を下回った(調査先変更後前年客室稼働率63.0%)。売上高は同17.8%減少し7カ月連続で前年を下回った。
- 那覇市内ホテルは、客室稼働率49.6%と同11.1%ポイント低下(同前年稼働率60.7%)、売上高は同19.0%の減少となった。リゾート型ホテルは、客室稼働率55.5%で同8.9%ポイント低下、売上高は同17.2%の減少となった。



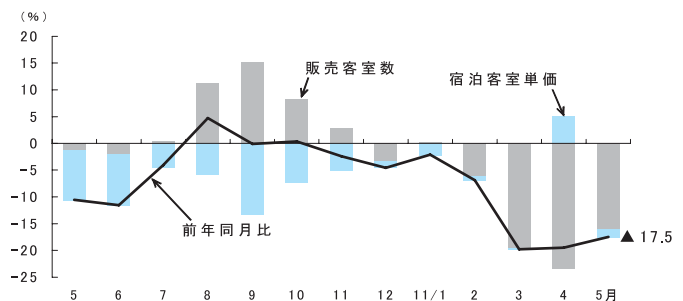
出所:りゅうぎん総合研究所 (注)10年9月より調査先を18ホテルから19ホテルとした。

③ 主要ホテル宿泊収入(前年同月比)

※棒グラフは客室数・単価別寄与度

7カ月連続で減少

- 主要ホテル売上高のうち宿泊収入についてみると、宿泊客室単価(価格要因)、販売客室数(数量要因)がともに減少し、前年同月比17.5%減と、7カ月連続で前年を下回った。

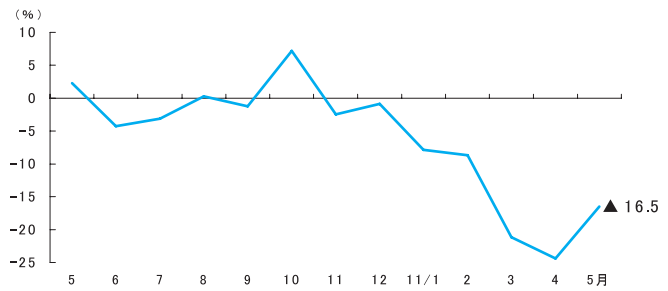


出所:りゅうぎん総合研究所

④ 主要観光施設の入場者数(前年同月比)

7カ月連続で減少

・主要観光施設の入場者数は、前年同月比16.5%減となり、7カ月連続で前年を下回った。

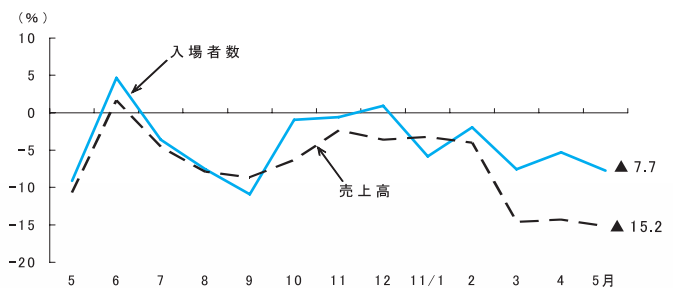


出所:りゅうぎん総合研究所 (注)11年1月より調査先を6施設から5施設とした。

⑤ 主要ゴルフ場入場者数・売上高(前年同月比)

入場者数は5カ月連続で減少、 売上高は11カ月連続で減少

・主要ゴルフ場の入場者数は、台風の影響のため、前年同月比7.7%減と5カ月連続で前年を下回った。県外客も大幅に減少した。売上高は、同15.2%減となり11カ月連続で前年を下回った。



出所:りゅうぎん総合研究所 (注)06年10月より調査先を9ゴルフ場から8ゴルフ場とした。

雇用関連・その他

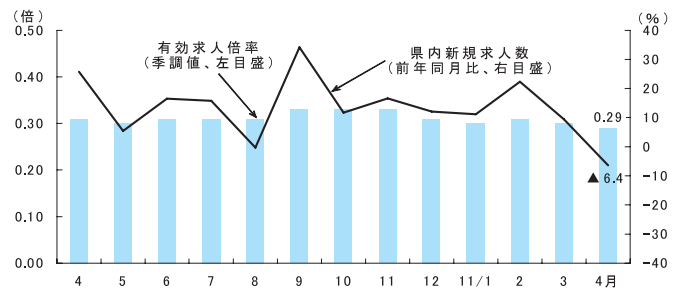
新規求人数(4月)は前年同月比6.4%減となり8カ月ぶりに減少した。有効求人倍率(季調値)は0.29倍と前月より悪化した。完全失業率(季調値)は6.9%と前月から0.9ポイント悪化した。

消費者物価指数(4月)は、住居・光熱・水道、交通・通信、教養娯楽、諸雑費などが上昇したことから、前年同月比0.8%増と5カ月ぶりに前年を上回った。企業倒産は、件数が13件と前年同月より11件増加し、負債総額は12億6,000万円となり前年同月比1,226.3%の増加となった。

① 雇用関連 (新規求人数と有効求人倍率)

新規求人数は減少、有効求人倍率(季調値)は低下

- ・新規求人数(4月)は、前年同月比6.4%減となり8カ月ぶりに減少した。産業別にみると、医療、福祉、学術研究、専門・技術サービス業、不動産、物品賃貸業、農林漁業などで増加し、情報通信業、卸売業、小売業、宿泊業、飲食サービス業、サービス業などで減少した。有効求人倍率(4月、季調値)は0.29倍となり、前月より低下した。
- ・労働力人口(4月)は、66万4,000人で同1.0%減となり、就業者数は、61万7,000人で前年とほぼ同数となった。完全失業者数は4万6,000人で同14.8%減となった。完全失業率(4月、季調値)は6.9%と前月より0.9ポイント悪化した。



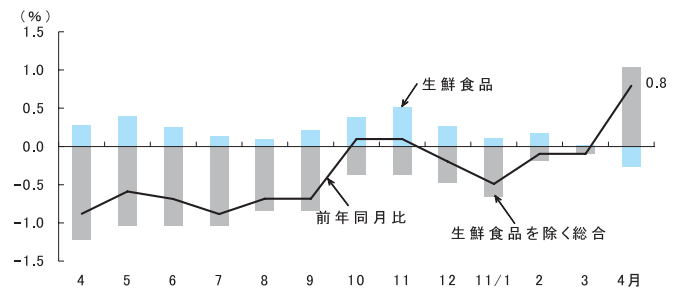
出所:沖縄労働局

② 消費者物価指数【総合】 (前年同月比)

※棒グラフは品目別寄与度

5カ月ぶりに上昇

- ・消費者物価指数(4月)は、前年同月比0.8%増と5カ月ぶりに前年を上回った。生鮮食品を除く総合も、同1.1%増と上昇した。
- ・品目別の動きをみると、住居、光熱・水道、交通・通信、教養娯楽、諸雑費などが上昇し、食料、家具・家事用品、被服・履物、保健医療などが下落した。

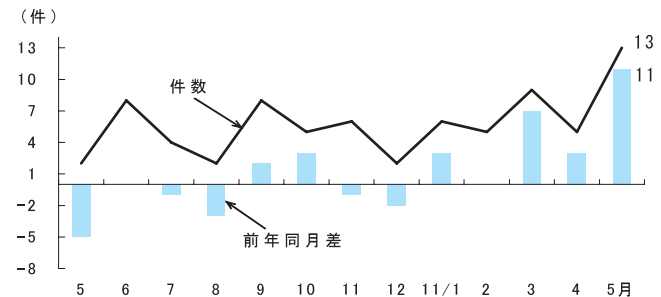


出所:沖縄県(注1)端数処理の関係で寄与度の合計は前年比と一致しないことがある。(注2)2006年7月より2005年=100に改定された。

③ 企業倒産

件数、負債総額ともに増加

- ・倒産件数は13件となり前年同月より11件増加した。業種別では、建設業9件(前年同月比9件増)、卸売業1件(同数)、小売業2件(同2件増)、サービス業1件(同数)であった。
- ・負債総額は12億6,000万円となり、前年同月比1,226.3%の増加となった。



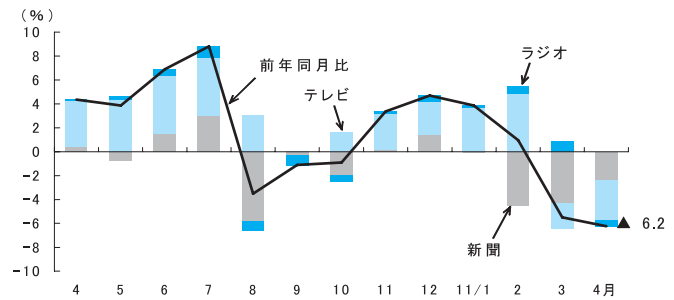
出所:東京商工リサーチ沖縄支店

④ 広告収入【マスコミ】(前年同月比)

※棒グラフはメディア別寄与度

2カ月連続で減少

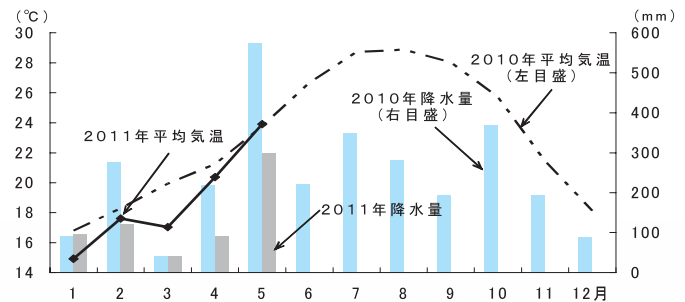
・広告収入(マスコミ:4月)は、東日本大震災による広告自粛の影響を受け、前年同月比6.2%減と2カ月連続で前年を下回った。新聞、ラジオ、テレビともに前年を下回った。



出所:りゅうぎん総合研究所

参考 気象: 平均気温・降水量【那覇】

・平均気温は23.9℃と前年同月(23.8℃)、平年(23.8℃)とほぼ同水準となった。降水量は299.5mmと前年同月(574.5mm)より少なかった。



出所:沖縄気象台

預けて夢も招きタイ!!



かなえタイ!!
引けタイ!!

預けタイ!!
52引けタイ!!

貯めタイ!!

預入金額100万円につき
ドリームジャンボ
宝くじを**5枚**
プレゼント!!
※バラまたは連番をお選びいただけます。

りゅうぎん

平成23年
10/3
(月) **3** まで
キャンペーン中!!
※募集総額(250億円)に達し次第、
取り扱いを終了させていただきます。

ドリームジャンボ

宝くじ付き

定期預金

りゅうぎん ドリームジャンボ宝くじ付き定期預金 商品概要

対象者	個人のお客さま
対象商品	スーパー定期1年もの
適用金利	店頭表示金利 ・「ポイントサービス」(100ポイント以上)の金利優遇は、対象外となります。
預入金額	100万円以上 1円単位(上限はございません)
預入方法	窓口にて証券式または通帳式(総合口座含む)での一括預入をお選びいただけます。 ・ATMやインターネットバンキングでの預入は対象外となります。
取扱店	全営業店(東京支店は除きます)

対象宝くじ	ドリームジャンボ宝くじ(平成24年5月中旬発売予定)
宝くじの枚数	預入金額100万円を1口とし宝くじ5枚を贈呈します。
贈呈する宝くじの内容	宝くじの種類 バラまたは連番をお選びいただけます。
お届け時期	平成24年5月末
お届け方法	銀行届出のご住所に簡易書留郵便にてお届けいたします。 転居先不明・ご不在などにより宝くじをお届けできず、 当行へ返送となった場合は無効となる場合があります。
基準日	基準日(平成22年3月31日)現在に本定期預金の残高があるお客さまが対象となります。

詳しくはりゅうぎん 窓口へお問い合わせ下さい。

ホームページは
琉球銀行 検索

ながいおつきあい
りゅうぎん
琉球銀行

平成23年6月1日現在



2011年6月

役員のための財務税務会社法ニュース

太陽 ASG マネジメントリポート

今回のテーマ： 税務当局への相談・照会

会社が税務当局に行う相談・照会には、「タックスアンサー」「電話相談センターの電話相談」「税務署の面接相談」「事前照会に対する文書回答制度」「移転価格の算定に関する事前相談」があります。

「移転価格の算定に関する事前相談」は、将来の独立企業間価格の算定方法について、当局のお墨付き(事前確認、APA：Advance Pricing Arrangement)を得たい会社が申請します。事前相談で、(1)国内のみの事前確認にとどめるか、(2)相互協議を申し立て外国の税務当局にも確認を求めるかを、提出資料作成に要する時間・コスト、確認の有効性等を勘案しながら決定します。

	事前照会に対する文書回答制度※	事前確認 (APA)
窓 口	所轄税務署の法人課税部門 (局所管法人は国税局の調査部審理課)	国税局の法人課税課 (局所管法人は、国税局調査部の国際情報課など)
回答・確認までの所要期間	原則3ヵ月(約1ヵ月後に文書回答の可能性、回答時期の見通し等を口頭説明)	平均24.7ヵ月(相互協議を伴う事前確認の場合)
回答・確認の内容	YES・NOの2者択一の回答 (文書回答対象外の照会を除く)	独立企業間価格の算定方法等に関する日本・外国の税務当局の相互協議における合意(お墨付き)(国内事前確認は、日本の税務当局の「お墨付き」のみ)
照会・確認の期限	国税の申告期限前(源泉徴収は納期限前)	事前確認を受けようとする事業年度のうち、最初の事業年度開始の日の前日
回答・確認の内容公開	回答後2ヵ月以内に公表(ただし、申出により最長1年間の公表の延長可) 照会者名は、原則非公開	非公開
留意点	事前照会の回答がないことを理由とした申告期限等の延長ナシ (回答内容の不服、申告期限までに未回答であっても、不服申立て対象外)	相手国と租税条約未締結の場合には相互協議が行われないため、事前確認は、「(1)国内のみの事前確認」を選択せざるを得ません

同一業種・業態に共通する取引等で多数の納税者からの照会が予想される場合には、同業者団体等からの照会が可能です。

お見逃しなく！

- つぎに該当するものは、「事前照会に対する文書回答制度」の文書回答の対象外です。
仮定や複数選択肢がある事実関係に基づくもの、調査・徴収等の手続、個々の財産評価、取引等価額の算定・妥当性の判断、取引の主目的が税負担の軽減や通常の経済取引等として不合理と認められるもの、実地確認や関係者への照会などの事実関係の認定を要するものなど
- 事前照会対象の取引に係る申告期限等を経過した場合、一切の回答が行われないため、所要期間を見越した早めの照会が必要です。事前照会する際は、取引関係者の了解を得ることをお勧めします。
- 「相互協議を伴う事前確認」は、「国内の事前確認」にくらべて翻訳等のコストがかかるほか、事務負担が重くなります。国内の相談・確認は無料ですが、相手国で有料となる場合があります。

キジムナーフェスタ

— 170の舞台で国際文化交流 —

今年2011年7月23日(土)～31(日)の期間、子供から大人まで多くの人々に感動を与えるキジムナーフェスタ(正式名称 国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ)が、沖縄市で開催されます。

今年は、世界14カ国のアーティストが結集、動きの大きなアクロバットや大道芸、繊細な表現の人形劇や芝居など、170ステージが「沖縄市民会館」や「ミュージックタウン音市場」など全12会場で展開されます。

キジムナーフェスタは1994年の第1回開催後、一時中断を経て05年から毎年開催され、観客動員数も3万人前後にのぼります。今年のフェスティバルでは、地域密着をテーマに、新たに「一番街」や「中央パークアベニュー」のまちなかに特設ステージを設けるほか、前売りチケットでランチやディナーを楽しめる企画もスタートします。

国際的な演劇祭としては、フランスのアヴィニオン演劇祭が有名で、1カ月の期間中に町の人口約9万人に匹敵する出演者、観客が集まります。

64年の歴史があるアヴィニオンと比較すれば、キジムナーフェスタはまだまだ発展途上ですが、沖縄を訪れる年間約6百万人の観光客を上手に集客できれば、さらなる飛躍も可能です。

アジア初の青少年国際演劇祭として誕生したキジムナーフェスタは、言葉や国境を越えた文化交流、地域おこしの観点からも、大きな期待が寄せられています。



琉球銀行コザ支店長
川上 康

キジムナーフェスタ舞台公演の推移

	国数	作品数	ステージ数	延べ観客数
2005年	13カ国	19作品	63ステージ	15,809名
2006年	13カ国	35作品	112ステージ	19,612名
2007年	15カ国	46作品	130ステージ	31,360名
2008年	12カ国	43作品	129ステージ	31,833名
2009年	17カ国	50作品	141ステージ	34,226名
2010年	19カ国	31作品	90ステージ	28,863名
2011年	14カ国	51作品	170ステージ	-

出所：キジムナーフェスタ実行委員会

さいおんスクエア

— 国際通りの東側拠点に —

那覇市牧志・安里地区の再開発事業が完成間近となり、いよいよ新しい街「さいおんスクエア」が誕生します。

同事業は、安里川を挟む牧志3丁目と安里2丁目の約2.3ヘクタールの区域を整備、近くにはモノレール牧志駅や壺屋小学校があり、地区内を流れる安里川の氾濫や浸水を抑止するための改修、駅前広場の整備によるモノレール等との交通結節機能の強化等、「国際通りの東の拠点」となる街づくりを目指しています。

事業区域の北街区(北敷地)は、商業施設、公共公益施設(公民館・図書館)や宿泊施設が入居する複合施設棟、南街区(南敷地)は分譲住宅棟となります。

安里川は、大きく蛇行していた部分が緩やかなカーブになり、河川区域も拡大し親水空間のある改修をしたほか、再開発地域を囲むように市道「牧志安里線」も新設されました。

同事業のコンセプト(事業方針)である ①災害に強い街づくり(氾濫河川の改修と老朽家屋・未接道家屋の集約) ②重要な都市基盤の整備(交通結節点にふさわしい駅前広場と道路を整備) ③アメニティ空間の創出(水と緑の亜熱帯庭園都市にふさわしい広場空間) ④都市型の複合生活拠点(国際通りの東玄関口にふさわしい施設) ⑤中心市街地の活性化(県都の経済活性化、定住・来街者の増加に寄与)が見事に調和し、周辺への波及効果も期待されます。

「さいおんスクエア」へ是非お出かけ下さい。



琉球銀行壺屋支店長
神山 仁 (現(株)リウコム常務取締役)

さいおんスクエア完成予想図



出所：牧志・安里地区市街地再開発組合

与那原大綱曳

— 迫力満点の豊作祈願 —

与那原大綱曳は、豊年祈願の神事として琉球王国の尚永王(1573~1588年)代に始まったと言われています。綱曳行事は沖縄各地で見られますが、与那原の大綱は、雄、雌とも各区(13区)に割り当てて編まれたもので、両綱併せて約5トン、長さ50間(90m)になり、このような大綱は県内でも少なく、那覇綱、糸満綱とともに三大綱としても知られています。

さて、与那原大綱曳は、来る2011年7月30日(土)、31日(日)に「町民の融和、団結と町勢発展に資するとともに、大綱曳を与那原特有の文化として継承する」ことを目的とした、第29回与那原まつりの一環として行われます(綱曳は31日(日)に2回戦方式で行われる)。

東西それぞれの控え場所から、東方は「國豊」、西方は「民栄」の旗頭を先頭に、綱の上に特別の扮装をしたシタク(支度)を乗せ、小中学生がドラや鐘太鼓を打ち鳴らしながらスネーイ(示威行進)を行うとともに綱曳場に到着し、綱曳が始まる前には東西の前モーイの女性たちが歌や踊りで景気をつけます。女性たちの踊りが激しさを増すなかで雄綱と雌綱が高々と持ち上げられて結び合わされ、カナチ棒(頭貫棒)が差し込まれると、双方が一斉に綱を曳き始めます。制限時間はなく勝敗が決するまで曳き続けられるので、迫力満点です。

会場に足を運び、綱作りや大綱曳を体験してみてもいかがでしょう。



琉球銀行与那原支店長
金城 英治

与那原大綱曳の様子



出所:与那原町 町勢要覧2007

「もとぶ桜花商品券」

— 町全域で利用が可能 —

2010年度の沖縄県入域観光客は約572万人、うち海洋博公園入園者(=本部町入域者)は約338万人で来園率は59.1%を計上したほか、本部町内のホテルへの宿泊者は約38万4千人(町入域者の約11.3%)に達しました。

毎年、海洋博公園を数百万人の観光客が訪れている中、海洋博公園への入園だけでなく、個性と魅力ある商品の造成(プラスワン戦略)で本部町の活性化にもつなげようと、本部町商工会を中心とした活動が展開されています。

10年度のプラスワン戦略商品として①そばの町宣言に伴う新企画商品—沖縄そば食べ比べラリー、②アセロラ素材商品(町推奨品含む)—化粧品・菓子・料理等、③オキハムかつおめし—農林水産者総合食料局長賞受賞などがあり、本部町ブランドとして定着することを期して取り組みがなされました。

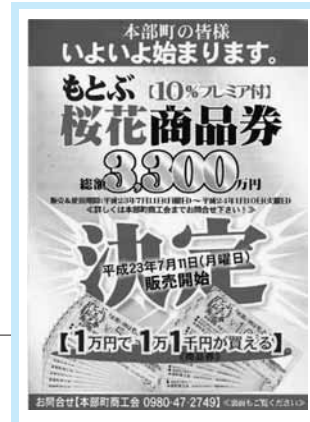
今11年度、本部町商工会では初の試みとなる「もとぶ桜花商品券(10%プレミアム付き)」を11年7月11日より売出し、利用期間は12年1月10までの6ヵ月間、総額3,300万円を販売します。本部町内すべての加盟店で、1万円が1万1千円分の商品が買えます。

町全域、全業種の加盟店全てで共通して使用できる商品券発行により、町外への消費購買流出の防止、消費者ニーズへの対応、地元消費拡大、地域経済の活性化につなげることを目的としており、発行総額以上の経済効果を見込んでいます。

「もとぶ桜花商品券」発売のお知らせ



琉球銀行本部支店長
喜名 臣康



出所:本部町商工会

北谷町「道の駅」地域ニーズ調査

— 「必要」8割大きな期待 —

2010年5月から11年1月の期間、北谷町において、新たな観光資源となり得る「道の駅」についての地域ニーズ調査が行われました。

同調査は、県内既存「道の駅」と全国類似市町村運営「道の駅」より概要調査、地域団体・個人等から聞き取り並びにアンケート調査の方式で実施されました。

概要調査では、同町での「道の駅」利用者予測は年間122万人と試算されました。これは、北谷町幹線道路(国道58号)の平日・休日の年間交通量約1,750万台を基に、全国の「道の駅」事例調査で試算された立寄率(5～10%)を参考に予測されました。

また、地域のニーズとして、「道の駅」は必要との回答が8割超に達し、地域からは大きな期待が寄せられています。

しかし同町は、農地面積・農業従事者が共に県内市町村の中で最下位であるという現状から、従来の農水産物を主体とした県内各市町村に存在する単独型の「道の駅」ではなく、地元客や観光客等の動向の変化に柔軟に対応できる新しい形態、すなわち「道の駅」の機能も一部持ち合わせた「複合施設」を整備することが望ましいとされています。

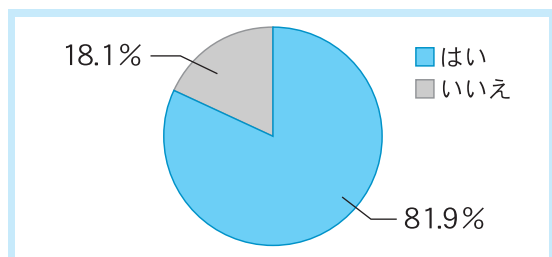
他方、アンケートで一番多く選択されたのが「子育て支援施設」で、子育て教育関連への関心の高さもうかがわれました。今回の調査結果を踏まえ、今後の北

谷町の商・観光産業の振興活性化、街づくりに活かされることが期待されます。



琉球銀行北谷支店長
富里 靖志

「道の駅」は必要？(総合)



出所:北谷町商工会



沖 縄

- 6.2 県情報産業振興課が発表した沖縄へ進出した情報通信関連企業の2010年(11年1月1日現在)の状況によると、累計立地数は216社、雇用者数は2万212人となった。業種別では、コールセンターが前年比8社増の65社、情報サービス業は同4社増の57社、ソフトウェア開発業は同数の62社となった。
- 6.9 沖縄国税事務所が発表した2010年分の確定申告状況によると、所得税納税者、所得額とも増加し、納税額は前年比1.0%増の206億1,400万円となった。事業者所得の納税額は減少したものの、年金受給者や土地取引、株式譲渡などの納税額が増加した。
- 6.10 那覇空港ビルディングは、2016年度までに国内線ビルと国際線ビルを連結する旅客ターミナルビルの全体整備構想を発表した。先行整備として12年度に国内線ビルの北側に新ビルを増築し、国際線の緊急措置として現国際線ビルの出発・到着ロビーなどの拡張工事に着手する。
- 6.14 沖縄総合事務局が発表した県内法人企業景気予測調査(4~6月期)によると、景況判断指数は▲33.9となり、2期ぶりにマイナスとなった。現行統計開始以来、最大の落ち幅となった。原油価格高騰や東日本大震災の影響により落ち込んだ。
- 6.20 沖縄地区税関が発表した5月の管内貿易概況速報によると、輸出は前年同月比100.1%増の45億4,200万円となり4カ月ぶりに増加し、輸入は6.8倍超の534億1,400万円と3カ月ぶりに増加した。
- 6.24 沖縄国税事務所が発表した2010年度県内で出荷された酒類の課税状況によると、泡盛やビールが減少したことなどから全体出荷量は前年度比2.0%減の7万4,686キロとなり3年連続で減少し、課税高は3.8%減の111億3,700万円となり6年連続で減少した。

全国・海外

- 6.1 自販連が発表した5月の国内新車販売台数(軽除く)によると、前年比37.8%減の14万2,154台となった。全軽自協が発表した軽自動車新車販売台数は25.4%減の9万5,210台となった。
- 6.7 世界銀行が発表した世界経済見通しによると、2011年の日本の実質経済成長率は0.1%とほぼゼロ成長の予測となった。東日本大震災の影響で上半期に国内の需要、供給ともに大きく落ち込むと見込んだ。
- 6.14 財務省と内閣府が発表した法人企業景気予測調査(4~6月期)によると、大企業の景況判断指数は▲22.0、中堅企業は▲28.6、中小企業は▲41.1となった。東日本大震災や、電力不足の影響で大幅に悪化した。
- 6.20 財務省が発表した5月の貿易統計(速報、通関ベース)によると、貿易収支額が8,537億円と2カ月連続の大幅赤字となった。東日本大震災による自動車などの生産減で輸出額は前年同月比10.3%減の4兆7,608億円となり、原油の価格上昇に加え、原発停止で火力発電に必要な原油や液化天然ガスの輸入増加により同12.3%増の5兆6,145億円となった。
- 6.20 内閣府は、6月の月例経済報告で、景気の基調判断を「このところ弱い動きとなっている」から「依然として厳しい状況にある中で、このところ上向きの動きが見られる」に上方修正した。東日本大震災の影響で寸断されたサプライチェーンの立て直しが進み、生産を中心に上向きの動きが出ていることを反映した。
- 6.29 全国の電力10社と都市ガス大手4社は8月の料金を7月に比べて値上げすると発表した。全社が料金を引き上げるのは5カ月連続となり、原油や液化天然ガス、石炭の輸入価格上昇が影響した。電気料金の値上げ額(標準家庭)が最も大きいのは、沖縄電力の117円となった。

Economic Indicators

沖縄県内の主要経済指標(その1)

vol.1

暦年	百貨店 売上高	スーパー 売上高 (既存店)	スーパー 売上高 (全店)	電気製品 卸売額	新車販売 台数	泡盛 出荷量	公共工事請負額		建築着工床面積	
	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	百万円	前年比	千平米	前年比
2008	▲2.1	0.1	2.7	4.5	▲1.1	▲4.0	254,597	▲3.5	1,950.6	5.6
2009	▲9.4	▲2.0	0.9	6.7	▲10.9	▲3.2	285,283	12.1	1,888.1	▲3.2
2010	▲5.2	▲0.6	0.9	24.0	13.9	▲5.0	224,019	▲21.5	1,630.5	▲13.6
2010 4	▲4.1	▲1.2	0.5	14.4	42.8	▲1.5	11,784	▲6.3	119.4	▲5.4
5	▲5.7	▲2.1	▲0.6	19.9	31.7	▲12.0	6,773	▲68.4	106.7	▲11.3
6	▲5.6	▲1.4	0.1	15.0	39.6	8.3	25,423	39.3	138.4	▲23.9
7	▲2.0	▲1.7	▲0.2	15.2	20.4	▲12.7	17,515	▲33.0	185.6	35.2
8	▲8.7	1.5	2.8	27.0	31.9	▲11.3	20,757	▲6.1	181.0	30.3
9	▲1.3	▲4.7	▲3.5	13.4	4.1	▲1.5	31,283	▲10.7	140.5	▲7.2
10	▲5.3	0.8	2.5	18.0	▲22.8	▲7.1	25,226	▲19.6	137.2	▲6.6
11	0.6	3.7	5.8	49.7	▲20.8	▲5.3	17,569	7.2	150.2	▲7.2
12	▲1.5	1.9	3.2	17.2	▲31.9	▲5.1	12,455	▲44.0	99.6	▲42.7
2011 1	2.2	3.0	4.4	5.2	▲4.8	▲1.0	15,629	43.3	104.9	8.7
2	0.6	2.4	4.0	▲8.7	▲24.0	▲5.2	18,674	94.9	106.3	▲26.9
3	▲6.4	2.3	3.6	0.1	▲31.6	▲10.5	41,027	18.1	110.0	▲15.3
4	3.9	0.4	2.5	▲3.0	▲55.8	-	13,756	16.7	262.3	119.6
5	▲3.3	▲0.5	1.4	▲5.4	▲33.7	-	6,923	2.2	-	-
出所	りゅうぎん総合研究所調べ				自販協	酒造連	西日本建設業保証 沖縄支店		国土交通省	

注) 電気製品卸売販売額は、2010年4月より調査先が7社から4社となった。

注) 新車販売台数の出所は沖縄県自動車販売協会、泡盛出荷量は沖縄県酒造組合連合会。

暦年	新設住宅着工戸数		建設 受注額	セメント 出荷数量	生コン 出荷数量	鋼材 売上高	木材 売上高	入域観光客数		観光施設 入場者数
	戸	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	前年比	千人	前年比	前年比
2008	12,300	13.1	▲12.1	▲7.0	▲6.1	16.4	▲11.3	6,045.5	3.0	3.1
2009	11,747	▲4.5	▲22.1	▲3.1	▲0.9	▲23.1	▲9.4	5,650.8	▲6.5	▲10.9
2010	10,709	▲8.8	▲5.8	▲2.3	▲7.3	▲12.6	2.1	5,855.1	3.6	▲2.7
2010 4	687	▲32.2	63.5	10.8	▲7.1	▲22.4	8.9	471.9	5.2	▲7.1
5	782	4.5	108.8	▲8.9	▲22.2	▲29.3	17.6	465.0	9.9	2.3
6	924	▲8.7	▲10.6	8.2	▲0.7	▲40.8	8.3	427.7	0.2	▲4.3
7	1,157	25.5	▲45.6	▲11.3	▲16.3	▲22.9	▲14.1	543.0	2.9	▲3.1
8	1,064	▲10.8	73.2	▲13.3	▲21.7	▲8.1	▲12.9	635.7	5.6	0.3
9	873	▲9.2	10.1	▲2.3	▲5.8	24.8	▲7.0	550.8	6.9	▲1.2
10	905	▲11.4	▲17.9	▲10.2	▲4.7	7.4	▲9.2	499.5	4.1	7.2
11	1,122	23.4	▲31.4	7.5	9.3	7.3	17.4	430.9	1.1	▲2.5
12	871	▲22.9	▲53.7	5.3	4.3	8.8	21.9	420.4	▲2.3	▲0.9
2011 1	814	6.5	▲46.9	▲4.9	▲9.5	▲4.8	10.4	406.2	▲2.9	▲7.8
2	1,095	29.6	12.4	▲1.9	3.1	▲20.2	14.2	430.4	▲3.7	▲8.7
3	620	▲13.3	62.9	0.2	▲7.7	7.5	49.4	436.9	▲19.9	▲21.1
4	1,687	145.6	▲12.1	8.3	4.2	▲6.0	16.7	371.5	▲21.3	▲24.4
5	-	-	8.8	▲0.1	▲12.4	▲4.6	▲11.8	384.5	▲17.3	▲16.5
出所	国土交通省		りゅうぎん総合研究所調べ				沖縄県観光商工部 観光企画課		りゅうぎん 総合研究所	

注) 観光施設入場者数は、2011年1月より調査先が6施設から5施設となった。

暦年	ホテル稼働率 (実数)		ホテル売上高 (前年比)		ゴルフ場 入場者数 前年比	広告収入 前年比	鉱工業生産指数 (季調値)		電力使用量	
	市内	リゾート	市内	リゾート			2005年=100	前年比	百万Kwh	前年比
2008	70.7	80.6	▲1.6	1.0	3.1	▲4.8	98.8	1.1	3,417	0.9
2009	66.2	70.9	▲8.6	▲14.5	▲1.7	▲5.0	99.0	0.2	3,392	▲0.7
2010	68.7	71.2	▲3.3	▲3.2	▲1.8	2.8	-	-	3,395	0.1
2010 4	62.2	68.6	▲7.6	▲4.7	6.3	4.4	101.4	5.3	248	3.7
5	61.1	64.5	▲1.5	▲7.6	▲9.1	3.9	88.7	▲7.4	248	4.4
6	63.0	64.6	1.0	▲12.3	4.7	6.9	88.6	▲11.0	281	1.3
7	67.1	80.7	4.2	▲5.1	▲3.6	8.8	95.8	▲6.0	330	1.6
8	85.9	92.4	3.6	5.2	▲7.6	▲3.5	95.9	▲1.8	370	▲3.1
9	75.2	87.4	3.3	6.1	▲10.9	▲1.1	95.4	1.1	357	▲3.0
10	66.5	76.6	4.2	6.2	▲1.1	▲0.9	91.4	▲9.2	339	▲0.3
11	64.7	57.6	▲2.3	▲2.6	▲0.6	3.4	91.5	▲2.8	299	1.8
12	60.9	51.9	▲1.3	▲4.3	0.9	4.7	101.6	5.4	242	▲2.9
2011 1	65.0	58.3	0.1	▲2.6	▲5.8	3.9	97.3	▲1.0	239	0.0
2	79.2	71.4	▲0.6	▲7.5	▲2.0	1.0	97.5	1.8	223	▲0.7
3	63.6	58.7	▲17.1	▲20.4	▲7.6	▲5.5	91.7	▲10.0	211	▲3.0
4	47.4	53.3	▲15.4	▲18.9	▲5.3	▲6.2	-	-	231	▲6.7
5	49.6	55.5	▲19.0	▲17.2	▲7.7	-	-	-	-	-
出所	りゅうぎん総合研究所調べ					県企画部統計課		電気事業連合会		

注) ホテルは、2010年9月より調査先が18ホテルから19ホテルとなった。Pは速報値。

注) ゴルフ場は、2006年10月より調査先が9ゴルフ場から8ゴルフ場となった。

注) 鉱工業生産指数の暦年値、前年比は原指数の増減率。2009年2月より2005年=100に改定された。

暦年	企業倒 産件数 件	負債総額		消費者 物価指数 前年比	失業率 (季調値) %	就業者数 前年比	有効求人 倍率 (季調値) 倍	新 規 求人人数 (県内) 前年比	通関輸出 百万円	通関輸入 百万円
		百万円	前年比							
2008	98	72,601	584.3	2.2	7.4	1.4	0.38	▲15.7	81,011	263,656
2009	75	25,070	▲65.5	▲0.5	7.5	2.8	0.28	▲7.5	47,752	182,334
2010	49	11,048	▲55.9	▲0.5	7.6	0.8	0.31	13.1	82,119	207,981
2010 4	2	276	▲77.4	▲0.9	8.2	1.0	0.31	25.7	8,072	23,741
5	2	95	▲95.2	▲0.6	7.5	0.8	0.30	5.4	2,269	7,839
6	8	922	▲73.9	▲0.7	6.3	1.4	0.31	16.6	1,040	6,942
7	4	549	▲4.4	▲0.9	6.3	0.3	0.31	15.8	12,718	26,526
8	2	63	▲97.8	▲0.7	7.7	▲1.4	0.31	▲0.3	17,470	21,184
9	8	5,042	562.5	▲0.7	7.9	0.8	0.33	34.2	1,162	16,584
10	5	662	▲52.1	0.1	8.1	0.3	0.33	11.7	13,460	14,763
11	6	859	▲62.5	0.1	7.2	2.1	0.33	16.6	2,536	11,498
12	2	450	▲46.6	▲0.2	7.7	1.8	0.31	12.1	9,009	25,450
2011 1	6	327	▲33.9	▲0.5	7.7	▲0.6	0.30	11.2	4,430	10,243
2	5	830	▲36.6	▲0.1	6.4	1.5	0.31	22.3	2,181	15,494
3	9	919	182.8	▲0.1	6.0	1.1	0.30	9.4	4,674	19,671
4	5	856	210.1	0.8	6.9	0.0	0.29	▲6.4	5,340	23,505
5	13	1,260	1,226.3	-	-	-	-	-	4,542	53,414
出所	東京商工リサーチ沖縄支店		県企画部統計課			沖縄労働局		沖縄地区税関		

注) 消費者物価指数は、2006年7月より2005年=100に改定された。

注) 失業率は、2010年5月より原数値から季節調整値に変更し、遡って掲載した。

Financial Statistics

沖縄県内の金融統計

年度	銀行券発行額	銀行券還収額	銀行券増減 (▲還収超)	貸出金利 (地銀3行)	手形交換高(金額は億円)				不渡実数 (金額)	不渡発生率
	億円	億円	億円	%	千枚	前年比	金額	前年比	百万円	%
2008FY	3,246	4,610	▲1,349	2.519	357	▲12.5	5,416	▲16.3	2,200	0.406
2009FY	3,124	4,330	▲1,203	2.435	325	▲8.8	4,889	▲9.7	1,206	0.247
2010FY	3,411	4,464	▲1,052	2.403	305	▲6.1	4,627	▲5.4	530	0.115
2010 4	341	232	109	2.419	26	▲7.1	449	▲4.5	46	0.103
5	140	466	▲326	2.429	26	3.2	400	15.5	51	0.126
6	297	294	3	2.419	27	▲13.8	392	▲15.1	24	0.062
7	239	311	▲71	2.421	24	▲16.5	323	▲24.2	14	0.044
8	297	427	▲130	2.418	29	5.5	469	17.7	26	0.056
9	314	497	▲183	2.411	25	▲4.6	399	▲0.8	33	0.082
10	290	377	▲86	2.413	22	▲10.1	340	▲6.0	27	0.079
11	261	375	▲113	2.411	27	▲4.3	375	▲8.2	81	0.217
12	579	218	361	2.403	25	▲6.8	321	▲16.8	25	0.079
2011 1	123	543	▲419	2.399	24	2.7	355	▲3.6	30	0.084
2	236	331	▲94	2.386	23	▲3.7	335	▲6.6	69	0.205
3	294	393	▲98	2.361	27	▲13.1	470	▲6.5	104	0.222
4	331	247	84	2.377	22	▲16.0	372	▲17.2	31	0.082
5	-	-	-	-	28	7.3	454	13.5	42	0.092
出所	日本銀行那覇支店				那覇手形交換所					

注) 貸出金利は、暦年ベース。

注) 不渡発生率は、不渡実数(金額)÷手形交換高(金額)×100

年度	地銀3行預金量 (信託勘定含む末残)		地銀3行融資量 (信託勘定含む末残)		県内金融機関 の預貯金残高 (郵便貯金は含まない)		沖縄振興開発 金融公庫融資量 (末残)		沖縄県信用保証協 会債務残高	
	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比	億円	前年比
2008FY	32,831	1.8	27,035	1.7	47,297	2.1	11,156	▲4.4	1,792	47.0
2009FY	35,626	8.5	27,551	1.9	49,543	4.7	10,677	▲4.3	2,204	23.0
2010FY	38,117	7.0	27,573	0.1	-	-	10,019	▲6.8	2,094	▲5.0
2010 4	35,577	6.7	26,721	1.7	49,825	4.3	10,598	▲5.0	2,167	17.8
5	35,850	6.5	26,492	0.2	49,940	4.4	10,531	▲5.1	2,123	14.3
6	36,701	5.7	26,586	0.7	51,413	3.6	10,425	▲3.9	2,105	10.7
7	36,249	6.3	26,423	▲0.2	50,803	4.1	10,409	▲3.7	2,099	6.7
8	36,391	6.9	26,496	▲0.3	50,505	4.1	10,366	▲3.8	2,115	5.0
9	36,975	6.3	26,951	▲0.9	50,865	4.6	10,272	▲4.0	2,114	2.0
10	36,237	6.6	26,497	▲0.6	50,100	5.0	10,215	▲4.4	2,111	1.0
11	36,626	6.7	26,553	▲0.5	50,372	4.5	10,150	▲4.6	2,097	▲0.3
12	36,488	6.1	26,656	▲0.8	50,237	4.0	10,081	▲4.9	2,110	▲1.4
2011 1	36,442	6.7	26,671	▲0.5	49,805	4.2	10,009	▲5.0	2,088	▲3.0
2	36,887	6.7	26,990	0.2	50,198	4.3	9,956	▲5.3	2,073	▲4.1
3	38,117	7.0	27,573	0.1	52,331	5.1	10,019	▲6.2	2,094	▲5.0
4	38,580	8.4	26,615	▲0.4	P 52,464	P 5.3	9,951	▲6.1	2,044	▲5.7
5	38,946	8.6	26,554	0.2	-	-	-	-	-	-
出所	琉球銀行		琉球銀行		日本銀行那覇支店		沖縄振興開発金融公庫		沖縄県信用保証協会	

注)Pは速報値。

りゅうぎんポイントサービス



ポイント数に応じてサービスいろいろ！

とくとく特典

特典1

ATM時間外
手数料が **無料!**
(当行ATM利用時のみ)

特典2

当行本支店間の
振込手数料が **無料!**
(キャッシュカード使用時のみ)

特典3

スーパー定期の
金利を**上乘せ!**
(※店頭表示金利+0.05%)

ポイントサービスとは!

日頃お世話になっているお客様に対し、毎月のお取引内容をポイント化し、その合計ポイントに応じて手数料割引または金利優遇等の特典が受けられるサービスのことをいいます。

シルバーコース **50point** 以上

ゴールドコース **100point** 以上

エクセレントコース **200point** 以上

ポイントサービスのお申込みがまだの方は、店頭のポイントサービス申込み用紙にご記入のうえ、窓口または郵便にてお申込み下さい。



※商品についての詳しいお問い合わせは、りゅうぎん窓口かフリーコールまで。



0120-19-8689

琉球銀行 ポイントサービス

<http://www.ryugin.co.jp/>

検索



特集レポートバックナンバー

■平成22年

- 3月 (No.485) 経営トップに聞く 合名会社 新里酒造
An Entrepreneur 琉球治療院
寄稿 中国の物流と企業
特集 第25回NAHAマラソンの経済効果について
- 4月 (No.486) 経営トップに聞く 有限会社海邦ベンダー工業
An Entrepreneur 有限会社やんばる自然塾
寄稿 休眠特許の流通市場と県内企業の知的財産戦略
特集 沖縄県の主要経済指標
- 5月 (No.487) 経営トップに聞く 大伸株式会社
An Entrepreneur 有限会社ファミリーサポート沖縄
特集 県内企業の省エネルギーへの取り組みについて
・2009年度の沖縄県経済の動向
- 6月 (No.488) 経営トップに聞く 有限会社末広物流
An Entrepreneur 有限会社スケアクロウ
寄稿 政府間財政関係と財政調整制度のあり方
特集 沖縄県内における
2010年プロ野球春季キャンプの経済効果
- 7月 (No.489) 経営トップに聞く 株式会社沖縄ファミリーマート
An Entrepreneur くば笠屋
特集 沖縄県内の職業別雇用情勢について
- 8月 (No.490) 経営トップに聞く 学校法人KBC学園
An Entrepreneur 株式会社トーアコーポレーション
寄稿 『沖縄を救う、バイオ・ディーゼル燃料』
- 9月 (No.491) 経営トップに聞く 新光産業株式会社
An Entrepreneur 株式会社沖縄美健
寄稿 中国家電市場と物流
特集 宮古アイランドロックフェスティバル
2010の経済効果
- 10月 (No.492) 経営トップに聞く タイガー産業株式会社
An Entrepreneur 株式会社かわまん商店

- 11月 (No.493) 経営トップに聞く 学校法人興南学園
An Entrepreneur 株式会社
アンドゥフィーウェディング
特集 沖縄県内の貸切バス事業の現状について

- 12月 (No.494) 経営トップに聞く 株式会社 ローソン沖縄
An Entrepreneur 農業生産法人 有限会社 我那覇畜産

■平成23年

- 1月 (No.495) 経営トップに聞く 株式会社 大川
An Entrepreneur 介護付有料老人ホーム美里の
社カシタ
特集 沖縄県経済2010年の回顧と2011年の展望
- 2月 (No.496) 経営トップに聞く 有限会社 魚しげ
An Entrepreneur 有限会社 渡具知
特集 沖縄県内における
2011年プロ野球春季キャンプ経済効果予想
- 3月 (No.497) 経営トップに聞く 株式会社 琉球光和
寄稿 「くらしと健康の調査」が明らかにする
那覇市中老年の生活実像
- 4月 (No.498) 経営トップに聞く 医療法人 琉心会 勝山病院
An Entrepreneur 株式会社 メック
特集 沖縄県の主要経済指標
- 5月 (No.499) 経営トップに聞く 昭和化学工業株式会社
An Entrepreneur 農業生産法人
株式会社 もとぶ牧場
特集 2010年度の沖縄県経済の動向
- 6月 (No.500) 経営トップに聞く 南風堂株式会社
An Entrepreneur 有限会社
ベトナムクラブ・オーシャン
特集 「りゅうぎん金融資料館」がオープンしました!

保険のことなら当社におまかせ下さい

Heartful communications



Good! ワイドなご提案
保険会社28社の代理店

営業
種
目

1.損害保険会社11社の代理店業務全般（代理業務）

火災保険、自動車保険、施設賠償保険、その他損害保険商品

大同火災、三井住友海上火災、東京海上日動火災、共栄火災、AIU保険、あいおいニッセイ同和、損保ジャパン、朝日火災、エース損害、日本興亜、セコム損害保険、以上11社の代理店業務

2.生命保険会社17社の代理店業務全般（媒介業務）

企業経営者保険、医療保険、ガン保険、その他生命保険商品

日本生命、第一生命、住友生命、AIGスター生命、明治安田生命、富国生命、メットライフアリコ、アフラック、オリックス生命、東京海上日動あんしん生命、三井住友海上きらめき生命、損保ジャパンひまわり生命、三井住友海上プライマリー生命、ハートフォード生命、第一フロンティア生命、ソニー生命、プルデンシャルジブラルタファイナンシャル生命、以上17社の代理店業務

3.不動産賃貸・管理業務

琉球リース総合ビル	賃貸・管理(区分所有)
琉球リースパーキングビル	賃貸・管理
琉球セントラルビル	賃貸・管理(区分所有)
琉球銀行コザ支店共同ビル	賃貸・管理(区分所有)



株式会社 琉球総合保険サポート

〒900-0015 那覇市久茂地1丁目6番3号 琉球リースパーキングビル

TEL 098-863-1808 FAX 098-862-6645 URL : <http://www.rsupport.co.jp>

りゅうぎん調査

No.501

平成23年 7月15日発行

発行所：株式会社りゅうぎん総合研究所

〒900-0025 那覇市壺川1丁目1番地9
りゅうぎん健保会館3階

TEL 835-4650 FAX 833-3732

印刷：沖縄高速印刷株式会社